

# 新居浜市 都市イメージに関する調査報告書

令和4（2022年）3月 愛媛県 新居浜市

# 目次

## I 調査概要

1. 調査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
2. 調査設計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
3. 報告書の味方について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

## II 回答者の属性

1. 性別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
2. 年齢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
3. 職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
4. 家族構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
5. 同居しているお子様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
6. 生まれ育った場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

## III 調査結果

### ①新居浜市の評価

- 1.新居浜市の好意度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
- 2.新居浜市の住み心地・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
- 3.新居浜市に対する誇り・自慢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
- 4.新居浜市の魅力でない点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
- 5.新居浜市の印象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
- 6.新居浜市への居住継続意向・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
- 7.新居浜市に求める街の理想像・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

## IVシティブランディング事業に関して

### ②シティブランディング事業に関して

- 1.シンボルマークの認知状況に関して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
- 2.シティブランド活動への認知・参加状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
- 3.シンボルマークの意味に関する賛同意識・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
- 4.シティブランド活動への賛同状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
- 5.シティブランド活動への期待・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

## V その他考察

- 1.新居浜市の好感度と居住歴に関して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
- 2.新居浜市の好感度と年齢に関して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
- 3.新居浜市の好感度とシティロゴマークの認知及び賛同に関して・・・・・・・・・・・・・25
- 4.新居浜市の好感度とシティブランド活動の賛同に関して・・・・・・・・・・・・・26
- 5.新居浜市の好感度とシティブランド活動の認知・参加状況に関して・・・・・・・・・・・・・27
- 6.新居浜市の好感度と新居浜市の印象について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28

# I 調査概要

## 1. 調査の目的

本調査は、平成28年度に策定した「新居浜市シティブランド戦略」を推進するに当たり、市民の市に対する評価やシティブランド戦略の認知度などを把握し、シティブランド戦略の基礎資料とするため、郵送等により市民にアンケート調査を実施した。

## 1. 調査設計

1) 調査対象	本市に居住する15歳以上の市民
2) 対象者抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出
3) 調査方法	郵送配送・回収及び市ホームページアンケートシステム
4) 実施期間	令和4年2月14日（月）～ 令和4年3月7日（月）
5) 回収結果	配布数 <b><u>1400件</u></b>
	有効回収数 <b><u>637件</u></b>
	有効回収率 <b><u>45.5%</u></b>

## 3. 調査票の見方について

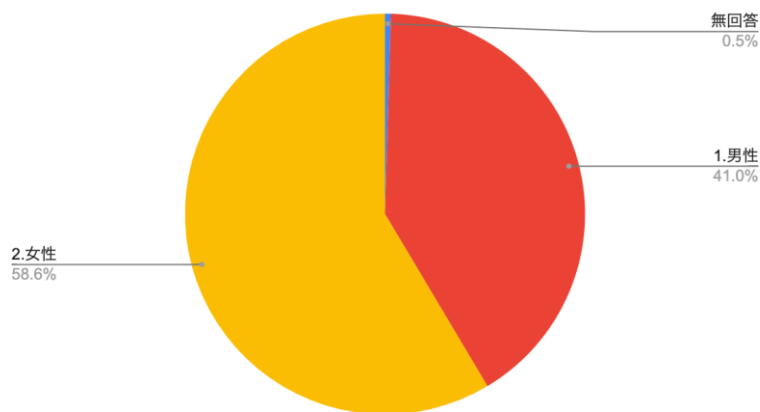
- 1) 各比率はすべてを100%として百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。  
その為に、百分率の合計が100%にならないことがある。
- 2) 質問文の中に、複数選択が可能な質問があるが、その場合、回答の合計は回答者数を上回ることがある。
- 3) 見やすさを考慮し、0.0%という表記の省略や図中の選択肢表記に関する語句の短縮・簡略化、複数回答の表記を並べ替えている場合がある。

## II 回答者の属性

### 1. 性別

問: あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

Q1.性別



Q1.性別

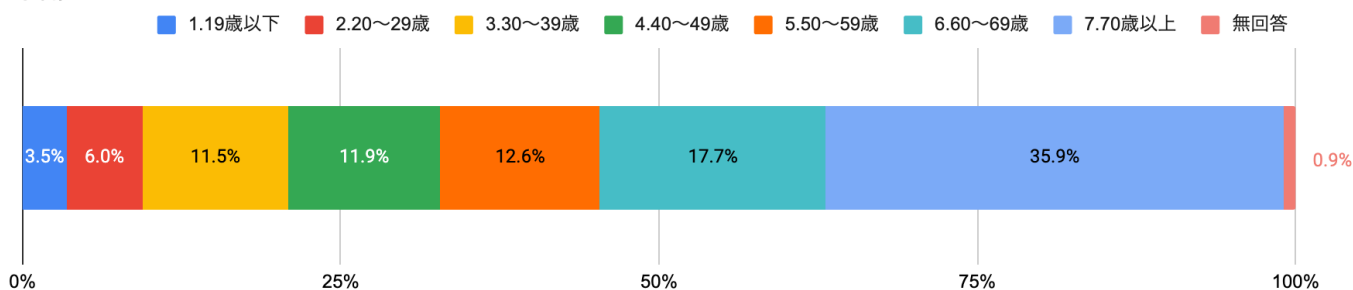
性別	人数	割合
1.男性	261	41.0%
2.女性	373	58.6%
無回答	3	0.5%

男性が41.0%に対し、女性が58.6%と、**女性の回答率が高い**結果となった。

### 2. 年齢

問: あなたの年齢をお答えください。(○は1つだけ)

年齢



Q2.年齢

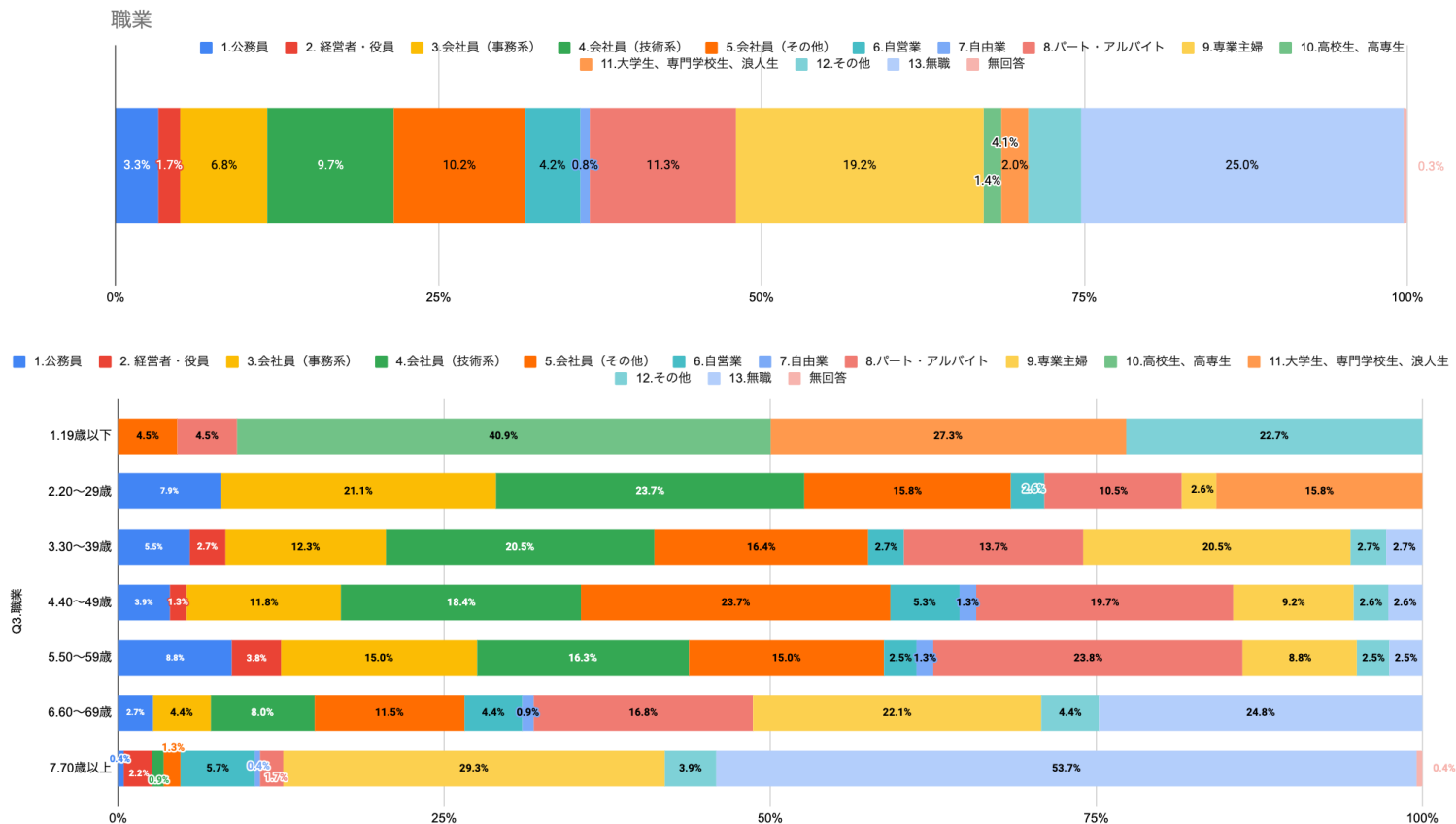
年齢	人数	割合
1.19歳以下	22	3.5%
2.20~29歳	38	6.0%
3.30~39歳	73	11.5%
4.40~49歳	76	11.9%
5.50~59歳	80	12.6%
6.60~69歳	113	17.7%
7.70歳以上	229	35.9%
無回答	6	0.9%

本調査の回答者は、**70歳以上の比率が最も高く36.0%**、続いて**60歳代が17.7%**と、**60歳以上が過半数を超える結果(53.7%)**となった。**一方、20代以下の回答者比率は9.4%**となっている。

## II 回答者の属性

### 3. 職業

問: あなたの職業はどれにあたりますか。(○は1つだけ)



#### Q3.職業

1.公務員	21	3.3%
2.経営者・役員	11	1.7%
3.会社員(事務系)	43	6.8%
4.会社員(技術系)	62	9.7%
5.会社員(その他)	65	10.2%
6.自営業	27	4.2%
7.自由業	5	0.8%
8.パート・アルバイト	72	11.3%
9.専業主婦	122	19.2%
10.高校生、高専生	9	1.4%
11.大学生、専門学校生、浪人生	13	2.0%
12.その他	26	4.1%
13.無職	159	25.0%
無回答	2	0.3%

今回最も多かった職業は無職(25.0%)であり、専業主婦(19.1%)が次点であった。この結果は、前述のとおり回答者の過半数以上が60代以上であり、既に現役を引退している層が多かったことが影響していると想像できる。

「会社員(技術系)」を選択した回答者では20代(23.7%)・30代(20.5%)が高い比率を占めていた。

女性においては、最も多いのが専業主婦(32.2%)、次点がパート・アルバイト(16.9%)であった。

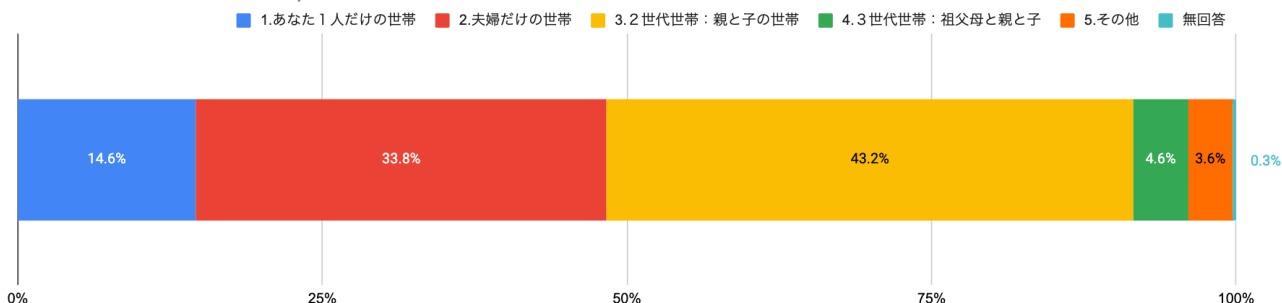
尚、女性の会社員の内訳は、「会社員(その他)」7.8%・「会社員(事務系)」7.0%・「会社員(技術系)」2.7%となっている。

## II 回答者の属性

### 4. 家族構成に関して

問: あなたの家族構成（同居している方）は、次のどれにあてはまりますか？

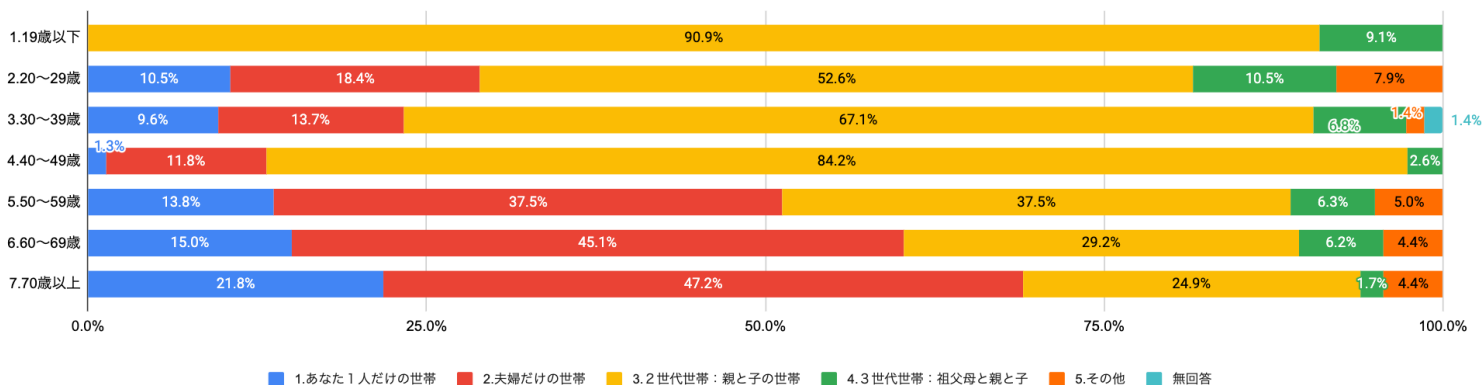
家族構成（同居している方）



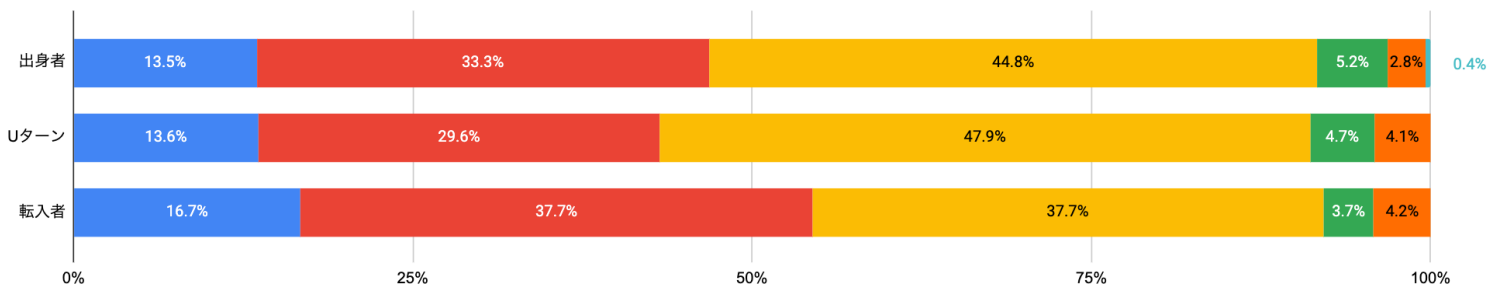
Q4.家族構成（同居している方）

1.あなた1人だけの世帯	93	14.6%
2.夫婦だけの世帯	215	33.8%
3.2世代世帯：親と子の世帯	275	43.2%
4.3世代世帯：祖父母と親と子	29	4.6%
5.その他	23	3.6%
無回答	2	0.3%

1.あなた1人だけの世帯 2.夫婦だけの世帯 3.2世代世帯：親と子の世帯 4.3世代世帯：祖父母と親と子 5.その他 無回答



1.あなた1人だけの世帯 2.夫婦だけの世帯 3.2世代世帯：親と子の世帯 4.3世代世帯：祖父母と親と子 5.その他 無回答



今回最も多かった家族構成は2世代世帯で、43.2%を占めている。夫婦だけの世帯が次点で33.8%、一人だけの世帯は14.6%となっていて、性別による大きな差はない。

年齢別で見ると、50代を境に、夫婦だけの世帯が増えており、70代では47.2%が夫婦だけの世帯となっている。これは子供の独立に起因した数値と推測できる。

3世代世帯は、全体でも5.0%を切っており、まだまだ3世帯同居は進んでいない状況だといえる。

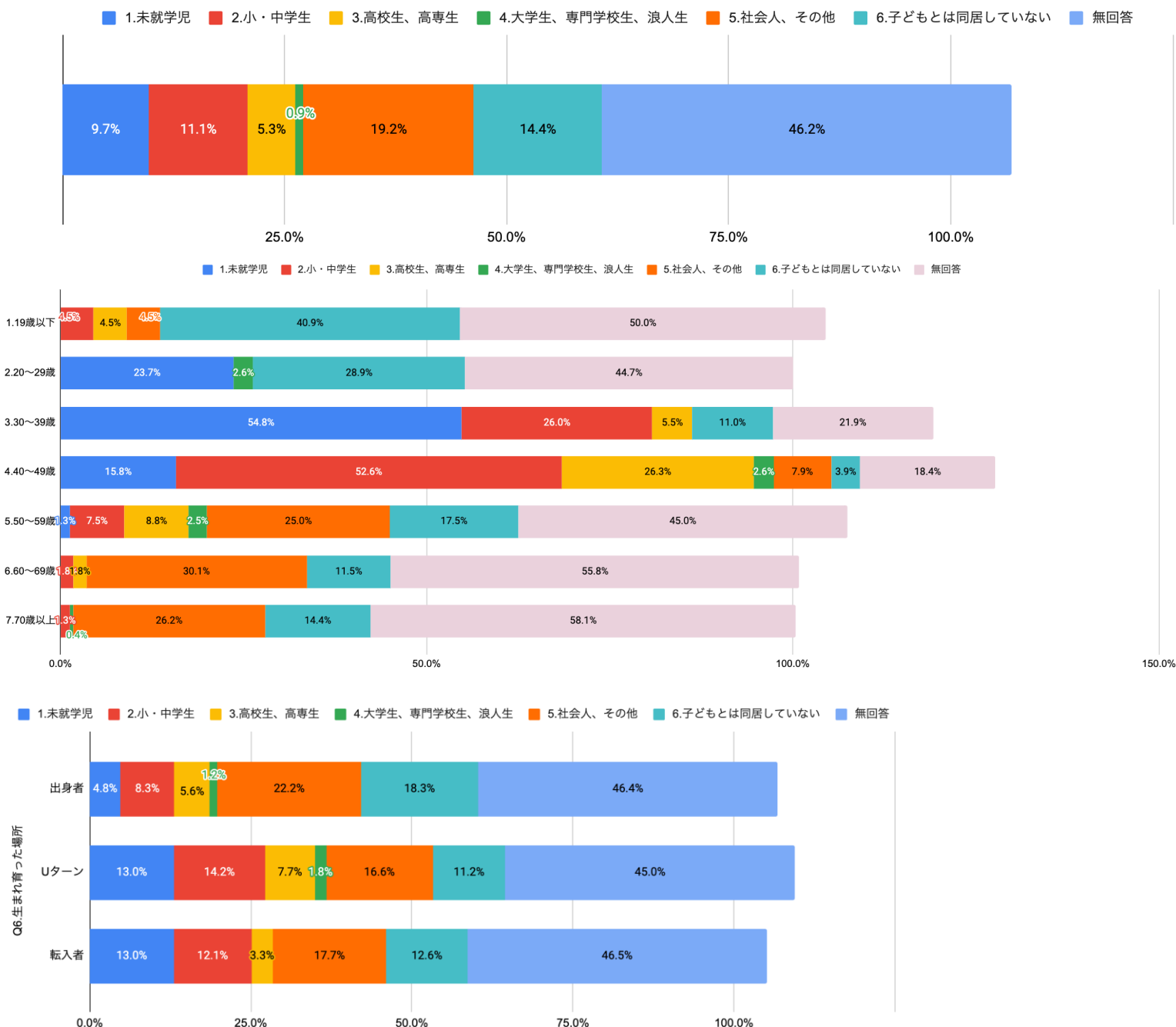
また、転入者は他の層に比べて、夫婦だけの世帯が多いという結果になった。

## II 回答者の属性

### 5. 同居しているお子様

問: 現在同居しているご自身のお子様がいる方に伺います。お子様は次のどれにあてはまりますか? 複数のお子様いらっしゃる場合は、あてはまるものすべてをお選びください。

#### 同居しているお子様



今回、子供と同居している回答者は全体の46.3%の295名であり、未就学児及び小中学生と同居がそれぞれ10.0%前後、そして、大学生・専門学生・浪人生は1.0%を切っているという結果が得られた。こちらに関しては進学率の兼ね合いもあるが、大学・専門学校は一人暮らしをしているお子様が多いのかもしれないと推測できる。

社会人が19.2%と最も高い結果となったが、この数値から、就職しても結婚までは実家暮らしをしている人が多いとみられる。

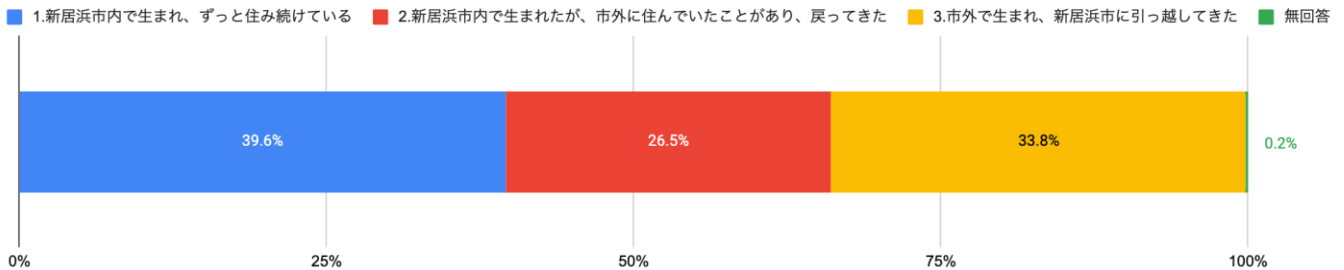
尚、この比率において、男女間で特筆すべき差はみられなかった。

## II 回答者の属性

### 6. 生まれ育った場所

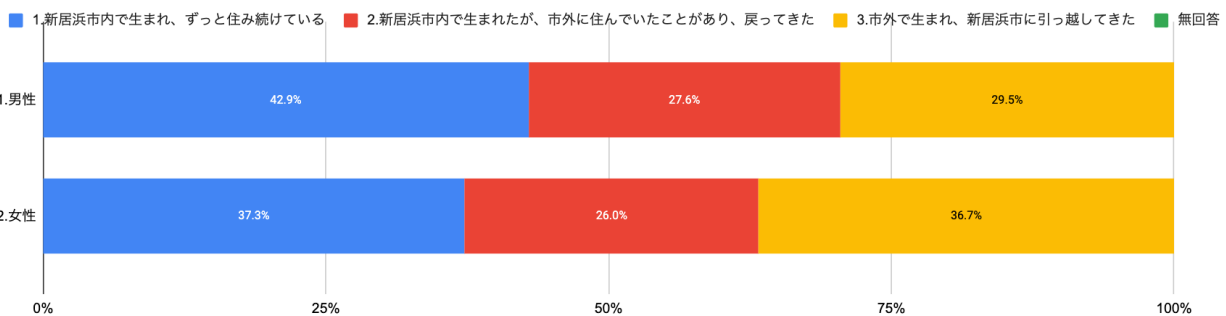
問: あなたの生まれ育った場所はどちらですか? 次の中からあてはまるものをお選びください。

#### 生まれ育った場所



#### Q6.生まれ育った場所

1.新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている	252	39.6%
2.新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた	169	26.5%
3.市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた	215	33.8%
無回答	1	0.2%



#### Q6.生まれ育った場所

1.新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている	53.8%	88.9%	44.4%	35.0%	40.7%	15.2%	29.0%	33.3%
2.新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた	23.1%	0.0%	5.6%	60.0%	14.8%	32.6%	51.6%	33.3%
3.市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた	23.1%	11.1%	50.0%	5.0%	44.4%	52.2%	19.4%	33.3%
性別	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性
年齢	1.19歳以下		2.20~29歳		3.30~39歳		4.40~49歳	

#### Q6.生まれ育った場所

1.新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている	29.0%	30.6%	38.8%	44.4%	52.2%	41.3%
2.新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた	38.7%	28.6%	28.6%	27.0%	24.4%	16.7%
3.市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた	32.3%	40.8%	32.7%	28.6%	23.3%	42.0%
性別	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性
年齢	5.50~59歳		6.60~69歳		7.70歳以上	

生まれ育った場所に関して、39.6%が新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けていると回答している。一度新居浜市を転出した後に再度戻ってきていると回答したのは、全体で26.5%。女性では20代及び30代が多く、男性では40代及び50代が多かった。この結果から、女性に関して、大学等で一度転出し、卒業後や結婚後に戻ってきているということが推測できる。

市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた層は、女性の30代以降の層でいずれも30.0%を超えて出現している。これはパートナーが新居浜市出身で、パートナーの転入に伴って引っ越してきたと推測される。

性別で見ると、男性は新居浜市にずっと住み続けている割合が女性に比べて高く（42.9%）、女性は市外から転入してきた割合が男性に比べて高い（36.7%）。



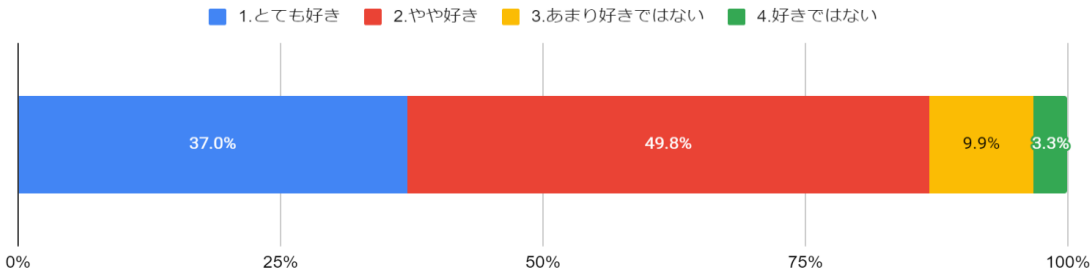
### III 調査結果

#### ① 新居浜市の評価

##### 1. 新居浜市の好感度

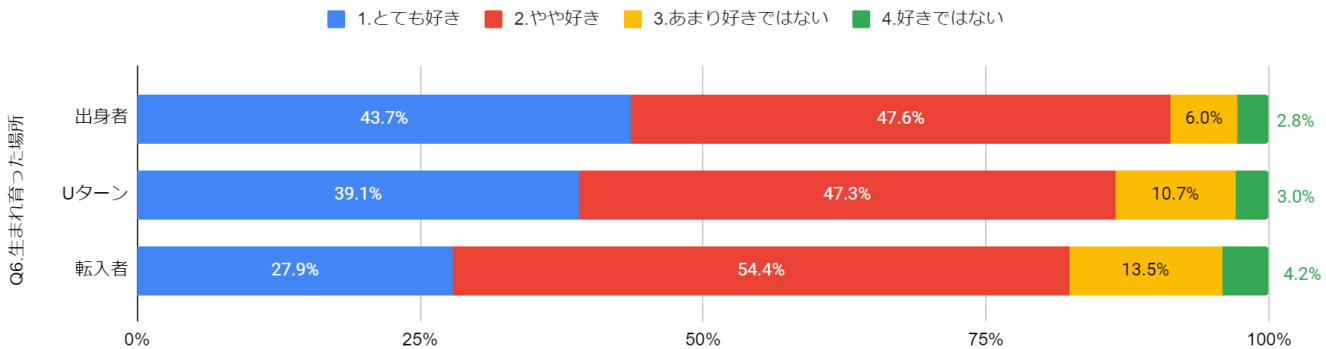
問: あなたは、新居浜市を、どのくらい「好き」ですか? (○は1つだけ)

新居浜市「好き」満足度



Q7.新居浜市「好き」満足度

1.とても好き	236	37.0%
2.やや好き	317	49.8%
3.あまり好きではない	63	9.9%
4.好きではない	21	3.3%



Q7.新居浜市「好き」満足度

	合計N数		13		9		18		20		27		46		31		45		31		49		49		63		90		138			
	1.とても好き	2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない	1.とても好き	2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない	1.とても好き	2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない	1.とても好き	2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない	1.とても好き	2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない	1.とても好き	2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない	1.とても好き	2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない	1.とても好き	2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない
年齢	1.19歳以下		2.20~29歳		3.30~39歳		4.40~49歳		5.50~59歳		6.60~69歳		7.70~79歳																			
性別	1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性		1.男性 2.女性	

新居浜市への好感度に関して、全体では「とても好き」が37.1%、「やや好き」が49.8%と、合わせて86.9%が「好き」と回答している。

男女別では、「とても好き」と回答したのが男性36.0%、女性37.8%、「やや好き」と回答したのが男性49.4%、女性50.1%と、大きな差は見られなかった。

50代以降は、年齢が上がると好感度が増していく傾向が見られるが、30代及び50代は「あまり好きでない」と選択している人が他の年代に比べて多い結果となっている。

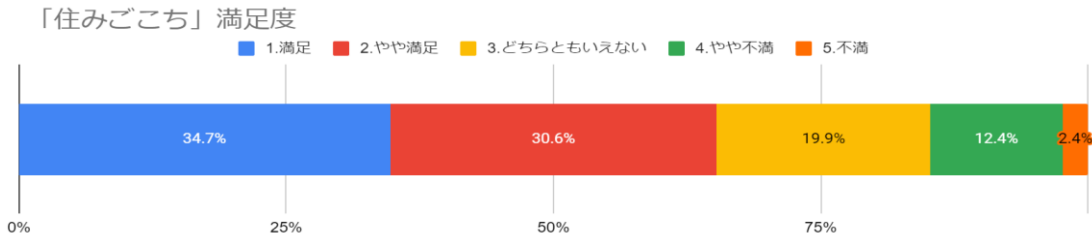
居住歴別で見ると、出身者では「とても好き」(43.7%)を選択した割合が一番高い一方、転入者は「あまり好きでない」もしくは、「好きではない」という項目を選んだのが、17.7%と、出身者と比べて「好きではない」と回答した割合が約2倍多い結果となった。

### III 調査結果

#### ① 新居浜市の評価

#### 2. 新居浜市の住み心地に関する満足度

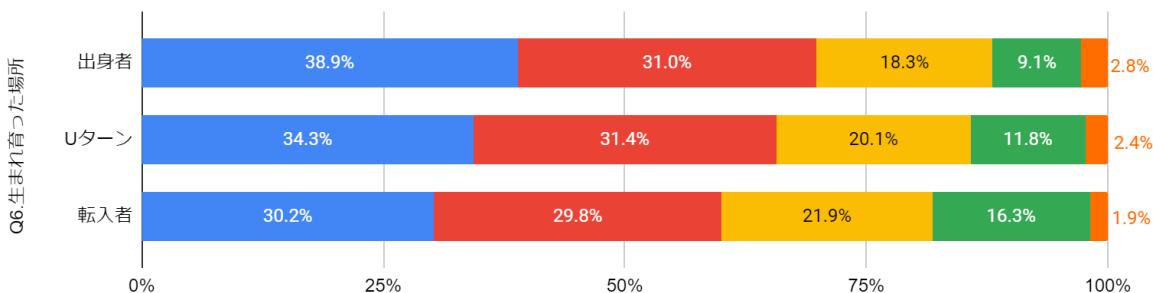
問: 新居浜市の「住みごこち」について、どう思いますか? (○は1つだけ)



Q8「住みごこち」満足度

1.満足	221	34.7%
2.やや満足	195	30.6%
3.どちらともいえない	127	19.9%
4.やや不満	79	12.4%
5.不満	15	2.4%

■ 1.満足 ■ 2.やや満足 ■ 3.どちらともいえない ■ 4.やや不満 ■ 5.不満



Q8「住みごこち」満足度	1.19歳以下		2.20~29歳		3.30~39歳		4.40~49歳		5.50~59歳		6.60~69歳		7.70~79歳															
合計N数	13		9		18		20		27		46		31		45		31		49		49		63		90		138	
1.満足	15.4%	44.4%	27.8%	30.0%	22.2%	15.2%	16.1%	37.8%	22.6%	20.4%	38.8%	34.9%	45.6%	49.3%														
2.やや満足	7.7%	33.3%	38.9%	25.0%	25.9%	34.8%	45.2%	26.7%	51.6%	30.6%	24.5%	31.7%	23.3%	32.6%														
3.どちらともいえない	23.1%	11.1%	22.2%	25.0%	25.9%	26.1%	25.8%	26.7%	12.9%	24.5%	18.4%	20.6%	18.9%	12.3%														
4.やや不満	46.2%	11.1%	11.1%	15.0%	14.8%	21.7%	9.7%	8.9%	16.3%	16.3%	16.3%	11.1%	11.1%	5.1%														
5.不満	7.7%	0.0%	0.0%	5.0%	11.1%	2.2%	3.2%	0.0%	0.0%	8.2%	2.0%	1.6%	1.1%	0.7%														
Q2.年齢	1.19歳以下		2.20~29歳		3.30~39歳		4.40~49歳		5.50~59歳		6.60~69歳		7.70~79歳															
Q1.性別	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性														

新居浜市への住み心地に関して、**全体では「満足」が34.7%、「やや満足」が30.6%、合わせて65.3%が満足**と回答している。

男女別で見ると、「満足」と回答したのが男性32.6%、女性36.2%、「やや好き」と回答したのが男性29.9%、女性31.4%となった。これを見ると**若干ではあるが、女性の方が住み心地に関する満足度が高い**という結果になっている。

60代・70代は他の世代に比べ、住み心地において満足している傾向にあり、**70代女性は約半数が住み心地に対して「満足」と答えている**。一方、「不満」と答えた割合が最も多かったのは、**30代の男性**であった。

居住歴別で見ると、「満足」の選択率が一番高いのは**出身者で38.9%、続いてUターン者が34.3%、転入者が30.2%の順**となった。

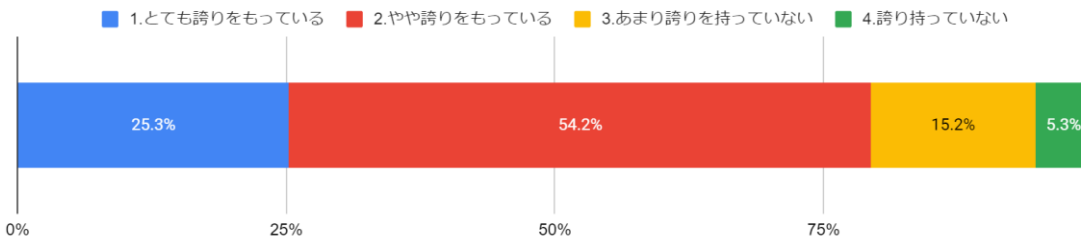
### III 調査結果

#### ① 新居浜市の評価

#### 3. 新居浜市に対する誇り・自慢

問：新居浜市の住民であることに、どのくらい「誇りを持てる／自慢できる」と感じますか？（○は1つだけ）

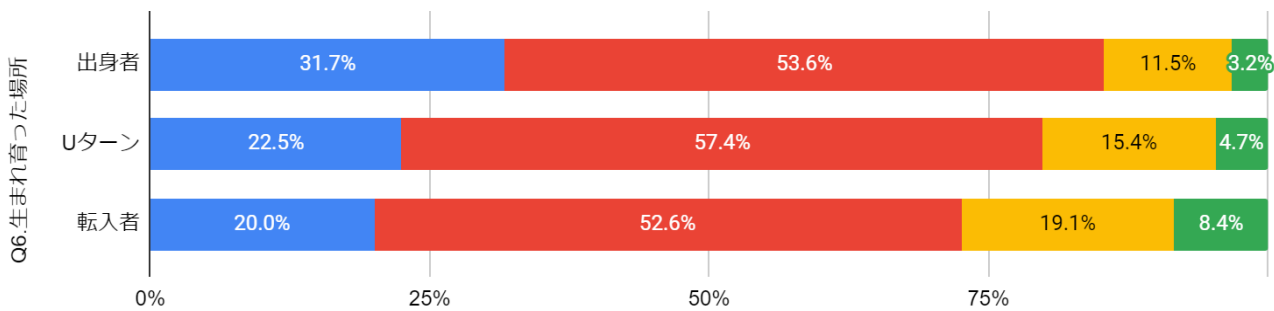
誇り/自慢度



Q9 誇り/自慢度

1. とても誇りをもっている	161	25.3%
2. やや誇りをもっている	345	54.2%
3. あまり誇りを持っていない	97	15.2%
4. 誇りを持っていない	34	5.3%

■ 1. とても誇りをもっている ■ 2. やや誇りをもっている ■ 3. あまり誇りを持っていない ■ 4. 誇りを持っていない



Q9 誇り/自慢度	1.19歳以下		2.20～29歳		3.30～39歳		4.40～49歳		5.50～59歳		6.60～69歳		7.70～79歳	
合計N数	13	9	18	20	27	46	31	45	31	49	49	63	90	138
1. とても誇りをもっている	15.4%	33.3%	16.7%	15.0%	14.8%	6.5%	9.7%	24.4%	22.6%	18.4%	22.2%	22.2%	38.9%	37.7%
2. やや誇りをもっている	38.5%	44.4%	55.6%	55.0%	54.3%	54.3%	64.5%	48.9%	61.3%	53.1%	51.0%	63.5%	47.8%	54.3%
3. あまり誇りを持っていない	30.8%	11.1%	11.1%	30.0%	11.1%	21.7%	12.9%	26.7%	12.9%	16.3%	22.4%	12.7%	13.3%	7.2%
4. 誇りを持っていない	15.4%	11.1%	16.7%	0.0%	18.5%	17.4%	12.9%	0.0%	3.2%	12.2%	4.1%	1.6%	0.0%	0.7%
年齢	1.19歳以下		2.20～29歳		3.30～39歳		4.40～49歳		5.50～59歳		6.60～69歳		7.70～79歳	
性別	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性

新居浜市に対する誇り・自慢に関し、回答者全体のうち「とても誇りを持っている」が25.3%、「やや誇りを持っている」が54.2%と、合わせて79.5%が「誇りを持っている」と回答した。

男女別で見ると、「とても誇りを持っている」と回答したのは男性で24.9%、女性で25.5%。「やや誇りを持っている」と回答したのは男性で52.9%、女性で55.2%と、男女間に大きな差は見られなかった。

70代は他の世代に比べ、新居浜市に誇りを持っている傾向にあり、70代の男女共、約40.0%が新居浜市に対して「とても誇りを持っている」と答えている。一方、30代以下の男性は、「誇りをもっていない」という回答が他の世代に比べ多く、「誇りをもっていない」と答えた割合が最も多かったのは、30代の男性であった。30代男性は、住み心地に関する満足度が低かった層であり、この辺りは相関があると言える。

居住歴別に見ると、好感度・住み心地と同じく誇りを持っている割合が一番高いのは出身者である、という結果となった。こちらも、年代での結果と同様、住む年数と誇り・自慢は相関があると言える。

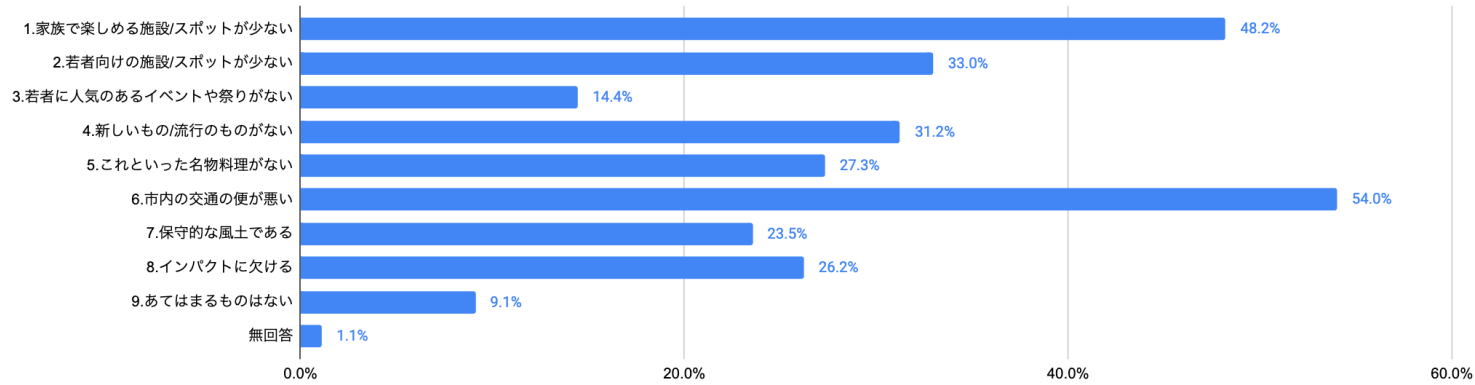
### III 調査結果

#### ① 新居浜市の評価

#### 4. 新居浜市で魅力でないと感じる点

問: あなたが、新居浜市で魅力的でないと感じる点はどこですか？

##### 新居浜市の魅力的でない点



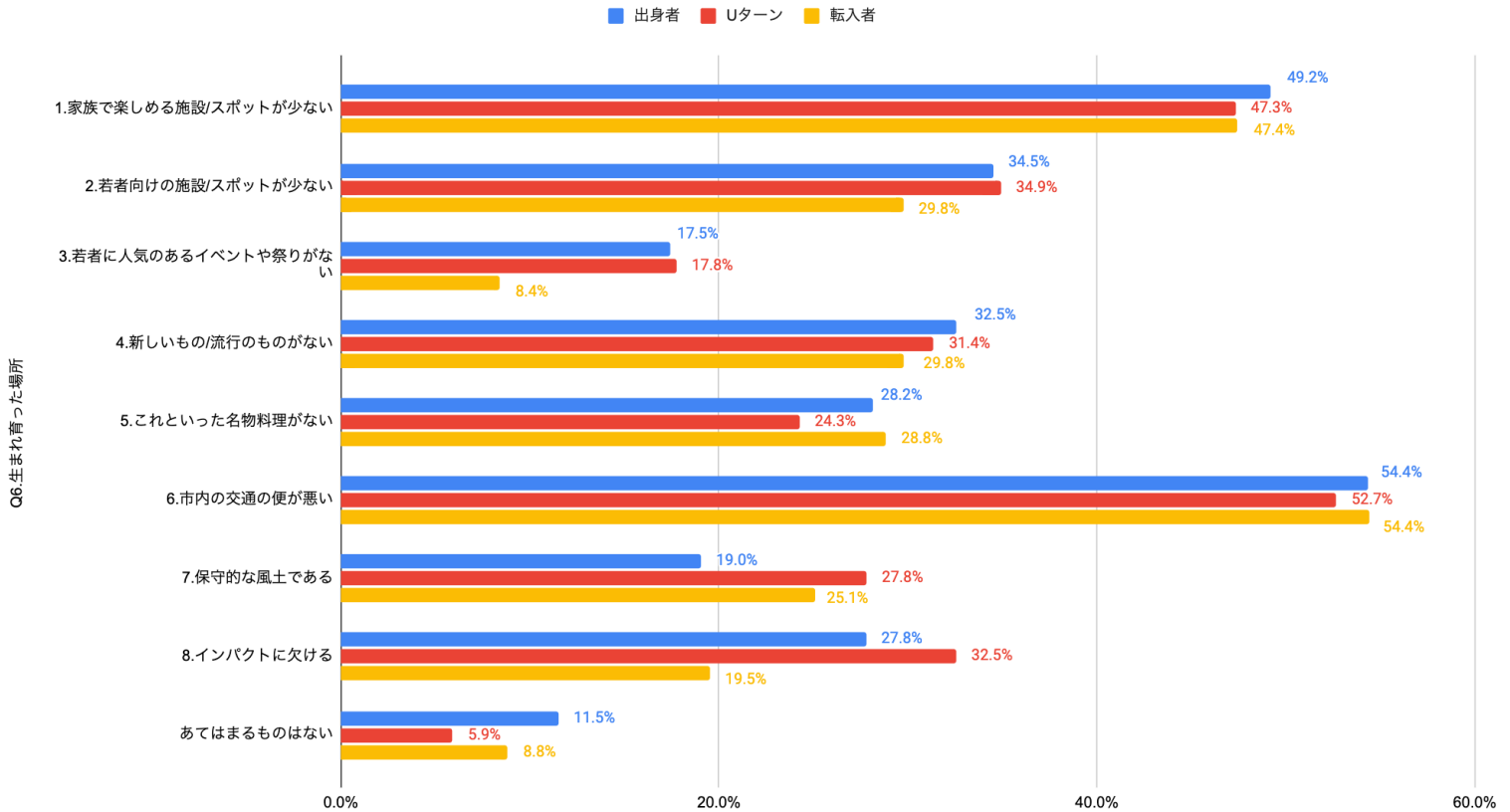
##### Q10.新居浜市の魅力的でない点

魅力的でない点	件数	割合
1.家族で楽しめる施設/スポットが少ない	307	48.2%
2.若者向けの施設/スポットが少ない	210	33.0%
3.若者に人気のあるイベントや祭りが無い	92	14.4%
4.新しいもの/流行のものがない	199	31.2%
5.これといった名物料理がない	174	27.3%
6.市内の交通の便が悪い	344	54.0%
7.保守的な風土である	150	23.5%
8.インパクトに欠ける	167	26.2%
9.あてはまるものはない	58	9.1%
無回答	7	1.1%

N数	261		373	
	性別		性別	
	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性
Q10.新居浜市の魅力的でない点(1.家族で楽しめる施設/スポットが少ない)	44.1%	50.9%	44.1%	50.9%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(2.若者向けの施設/スポットが少ない)	34.5%	31.9%	34.5%	31.9%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(3.若者に人気のあるイベントや祭りが無い)	16.5%	13.1%	16.5%	13.1%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(4.新しいもの/流行のものがない)	30.7%	31.6%	30.7%	31.6%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(5.これといった名物料理がない)	28.4%	26.8%	28.4%	26.8%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(6.市内の交通の便が悪い)	53.3%	54.4%	53.3%	54.4%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(7.保守的な風土である)	23.8%	23.3%	23.8%	23.3%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(8.インパクトに欠ける)	28.0%	25.2%	28.0%	25.2%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(9.あてはまるものはない)	10.7%	8.0%	10.7%	8.0%

N数	22		38		73		76		80		113		229	
	年齢													
	1.19歳以下	2.20~29歳	3.30~39歳	4.40~49歳	5.50~59歳	6.60~69歳	7.70歳以上	1.19歳以下	2.20~29歳	3.30~39歳	4.40~49歳	5.50~59歳	6.60~69歳	7.70歳以上
Q10.新居浜市の魅力的でない点(1.家族で楽しめる施設/スポットが少ない)	45.5%	42.1%	52.1%	59.2%	43.8%	61.9%	39.3%	45.5%	42.1%	52.1%	59.2%	43.8%	61.9%	39.3%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(2.若者向けの施設/スポットが少ない)	72.7%	68.4%	47.9%	44.7%	41.3%	26.5%	15.7%	72.7%	68.4%	47.9%	44.7%	41.3%	26.5%	15.7%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(3.若者に人気のあるイベントや祭りが無い)	31.8%	26.3%	20.5%	13.2%	23.8%	8.8%	9.2%	31.8%	26.3%	20.5%	13.2%	23.8%	8.8%	9.2%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(4.新しいもの/流行のものがない)	54.5%	55.3%	47.9%	30.3%	38.8%	28.3%	19.2%	54.5%	55.3%	47.9%	30.3%	38.8%	28.3%	19.2%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(5.これといった名物料理がない)	36.4%	31.6%	27.4%	31.6%	23.8%	27.4%	26.2%	36.4%	31.6%	27.4%	31.6%	23.8%	27.4%	26.2%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(6.市内の交通の便が悪い)	50.0%	36.8%	46.6%	46.1%	55.0%	54.0%	62.4%	50.0%	36.8%	46.6%	46.1%	55.0%	54.0%	62.4%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(7.保守的な風土である)	9.1%	13.2%	30.1%	22.4%	26.3%	28.3%	21.0%	9.1%	13.2%	30.1%	22.4%	26.3%	28.3%	21.0%
Q10.新居浜市の魅力的でない点(8.インパクトに欠ける)	27.3%	26.3%	16.4%	25.0%	32.5%	33.6%	24.5%	27.3%	26.3%	16.4%	25.0%	32.5%	33.6%	24.5%

## 新居浜市の魅力的でない点



新居浜市の魅力を感じない点に関して、**全体で最も多かったのが「交通の便が悪い」の54.4%。次に多いのが「家族で楽しめる施設/スポットが少ない」の48.2%**であった。「家族で楽しめる施設/スポットが少ない」という項目に関しては**約6%女性のほうが多い**が、男女間での大きな傾向の差は見られなかった。

年齢別に見ると、「**若者向けの施設/スポットが少ない**」という項目を**10代20代の70.0%近くが選択**している。また、「**交通の便が悪い**」に関しては、**各世代の50%前後が選択**しており、**70歳以上では唯一60%を超える62.4%**という結果となっている。これは**お年寄り**は他世代以上に**交通の不便さを感じているため**だと推測できる。

**居住歴別で見ると大きな差はなかったものの、転入者は若者向けの施設やイベントが魅力的でない**と回答した割合が他の層に**比べ少なかった**。

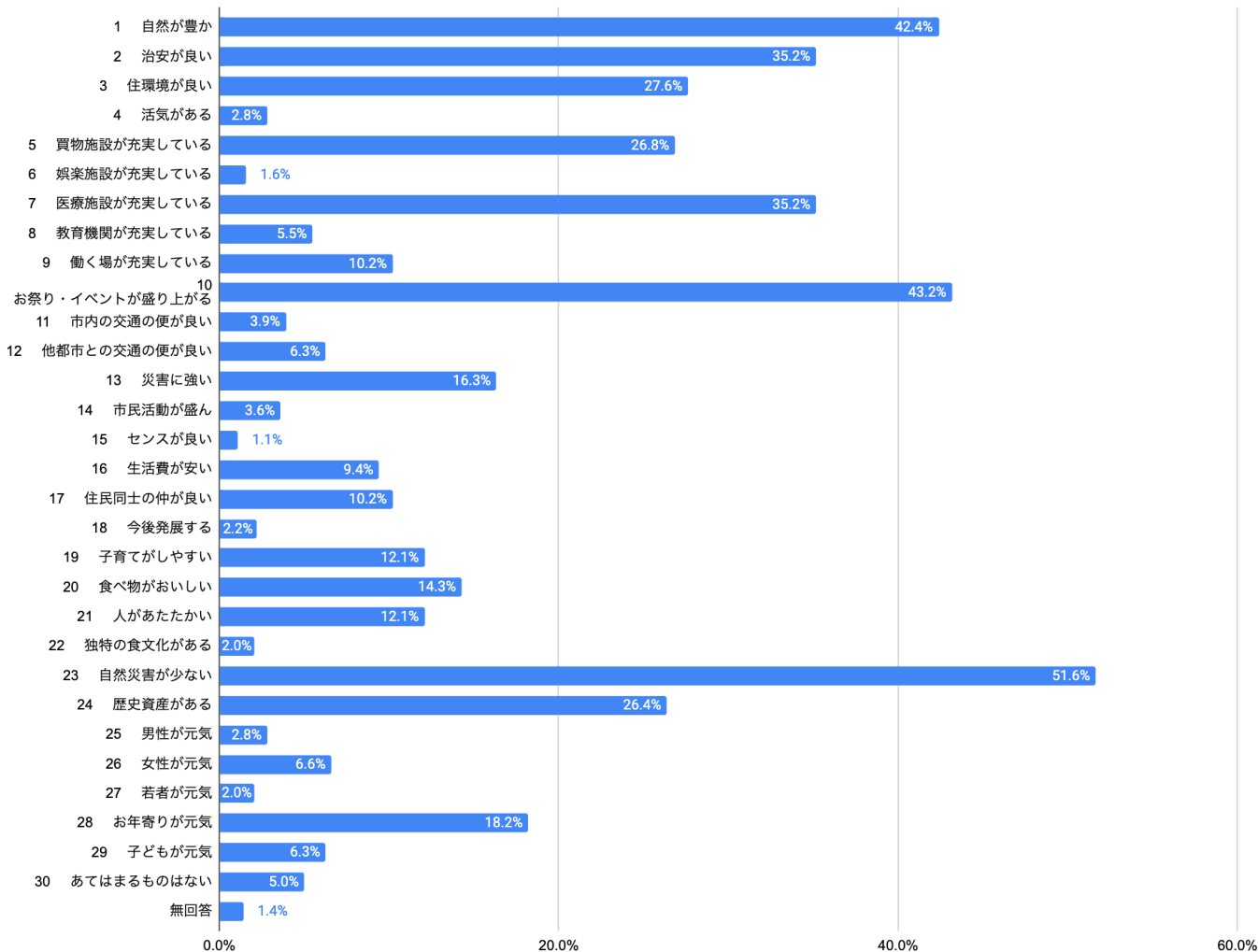
# III 調査結果

## ① 新居浜市の評価

### 5. 新居浜市の印象

問: あなたは、新居浜市についてどのような印象をお持ちですか? あてはまるものをすべてお選びください。

Q11.新居浜の印象



1 自然が豊か	270	42.39%
2 治安が良い	224	35.16%
3 住環境が良い	176	27.63%
4 活気がある	18	2.83%
5 買物施設が充実している	171	26.84%
6 娯楽施設が充実している	10	1.57%
7 医療施設が充実している	224	35.16%
8 教育機関が充実している	35	5.49%
9 働く場が充実している	65	10.20%
10 お祭り・イベントが盛り上がる	275	43.17%
11 市内の交通の便が良い	25	3.92%
12 他都市との交通の便が良い	40	6.28%
13 災害に強い	104	16.33%
14 市民活動が盛ん	23	3.61%
15 センスが良い	7	1.10%

16 生活費が安い	60	9.42%
17 住民同士の仲が良い	65	10.20%
18 今後発展する	14	2.20%
19 子育てがしやすい	77	12.09%
20 食べ物がおいしい	91	14.29%
21 人があたたかい	77	12.09%
22 独特の食文化がある	13	2.04%
23 自然災害が少ない	329	51.65%
24 歴史資産がある	168	26.37%
25 男性が元気	18	2.83%
26 女性が元気	42	6.59%
27 若者が元気	13	2.04%
28 お年寄りが元気	116	18.21%
29 子どもが元気	40	6.28%
30 あてはまるものはない	32	5.02%

### Ⅲ 調査結果

新居浜市の印象に関する結果は、**全体では「自然災害が少ない」51.7%が一番多く、続いて、「お祭り・イベントが盛り上がる」43.2%、「自然が豊か」42.4%**となった。

男性・女性・若者・子供の元気さに関して選択した方はいずれも少なかったが、**お年寄りが元気と答えた方は男女共に15.0%を超えていた。**

男女間で大きな差は見られなかったが、**「お祭り・イベントが盛り上がる」は男性の方が女性に比べて8.0%多く、逆に「治安が良い」は女性が男性より10.0%以上多い結果**となった。

年齢別に見ると、**「自然災害が少ない」という項目は40代以降、年齢が上がるにつれて増えている傾向にあり、70歳以上では70.0%を超える結果**となった。

Q1.性別	1.男性	2.女性
1 自然が豊か	39.1%	45.0%
2 治安が良い	28.7%	39.9%
3 住環境が良い	27.6%	27.9%
4 活気がある	2.7%	2.9%
5 買物施設が充実している	24.5%	28.7%
6 娯楽施設が充実している	0.8%	2.1%
7 医療施設が充実している	36.0%	34.9%
8 教育機関が充実している	6.1%	5.1%
9 働く場が充実している	14.9%	7.0%
10 お祭り・イベントが盛り上がる	47.9%	39.9%
11 市内の交通の便が良い	4.6%	3.5%
12 他都市との交通の便が良い	6.5%	6.2%
13 災害に強い	18.4%	15.0%
14 市民活動が盛ん	2.3%	4.6%
15 センスが良い	1.5%	0.8%
16 生活費が安い	9.6%	9.4%
17 住民同士の仲が良い	9.2%	11.0%
18 今後発展する	3.1%	1.6%
19 子育てがしやすい	10.3%	13.4%
20 食べ物がおいしい	11.5%	16.4%
21 人があたたかい	7.7%	15.3%
22 独特の食文化がある	1.5%	2.4%
23 自然災害が少ない	51.3%	52.0%
24 歴史資産がある	24.9%	27.3%
25 男性が元気	3.4%	2.4%
26 女性が元気	3.8%	8.6%
27 若者が元気	2.3%	1.9%
28 お年寄りが元気	15.3%	20.4%
29 子どもが元気	3.8%	8.0%
30 あてはまるものはない	6.5%	3.8%

Q2.年齢	1.19歳以下	2.20～29歳	3.30～39歳	4.40～49歳	5.50～59歳	6.60～69歳	7.70歳以上
1 自然が豊か	63.6%	44.7%	38.4%	34.2%	46.3%	36.3%	46.7%
2 治安が良い	22.7%	15.8%	16.4%	18.4%	32.5%	37.2%	51.1%
3 住環境が良い	36.4%	28.9%	24.7%	23.7%	13.8%	25.7%	34.9%
4 活気がある	4.5%	5.3%	2.7%	0.0%	2.5%	0.9%	4.4%
5 買物施設が充実している	13.6%	13.2%	19.2%	25.0%	20.0%	25.7%	36.7%
6 娯楽施設が充実している	0.0%	0.0%	1.4%	2.6%	0.0%	3.5%	1.3%
7 医療施設が充実している	18.2%	23.7%	26.0%	27.6%	27.5%	37.2%	46.7%
8 教育機関が充実している	18.2%	2.6%	5.5%	3.9%	5.0%	8.0%	4.4%
9 働く場が充実している	9.1%	21.1%	15.1%	18.4%	6.3%	11.5%	5.2%
10 お祭り・イベントが盛り上がる	45.5%	57.9%	34.2%	48.7%	46.3%	39.8%	42.8%
11 市内の交通の便が良い	0.0%	2.6%	2.7%	2.6%	3.8%	4.4%	5.2%
12 他都市との交通の便が良い	4.5%	5.3%	6.8%	3.9%	5.0%	6.2%	7.9%
13 災害に強い	4.5%	7.9%	8.2%	9.2%	12.5%	16.8%	24.9%
14 市民活動が盛ん	0.0%	0.0%	5.5%	2.6%	2.5%	2.7%	5.2%
15 センスが良い	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	2.2%
16 生活費が安い	9.1%	7.9%	6.8%	11.8%	10.0%	9.7%	9.6%
17 住民同士の仲が良い	18.2%	2.6%	4.1%	2.6%	6.3%	9.7%	17.0%
18 今後発展する	0.0%	2.6%	1.4%	2.6%	3.8%	0.9%	2.6%
19 子育てがしやすい	4.5%	15.8%	20.5%	21.1%	11.3%	8.8%	8.7%
20 食べ物がおいしい	27.3%	10.5%	15.1%	6.6%	7.5%	10.6%	20.5%
21 人があたたかい	22.7%	2.6%	8.2%	6.6%	10.0%	13.3%	16.2%
22 独特の食文化がある	9.1%	0.0%	0.0%	2.6%	1.3%	0.9%	3.1%
23 自然災害が少ない	27.3%	31.6%	19.2%	50.0%	41.3%	56.6%	70.3%
24 歴史資産がある	22.7%	23.7%	19.2%	23.7%	28.8%	21.2%	32.3%
25 男性が元気	9.1%	7.9%	1.4%	1.3%	2.5%	0.9%	3.5%
26 女性が元気	9.1%	5.3%	2.7%	1.3%	8.8%	7.1%	8.3%
27 若者が元気	13.6%	0.0%	1.4%	1.3%	1.3%	0.9%	2.6%
28 お年寄りが元気	36.4%	13.2%	11.0%	18.4%	13.8%	20.4%	18.8%
29 子どもが元気	18.2%	0.0%	11.0%	3.9%	5.0%	6.2%	6.1%
30 あてはまるものはない	13.6%	5.3%	9.6%	3.9%	7.5%	6.2%	1.3%

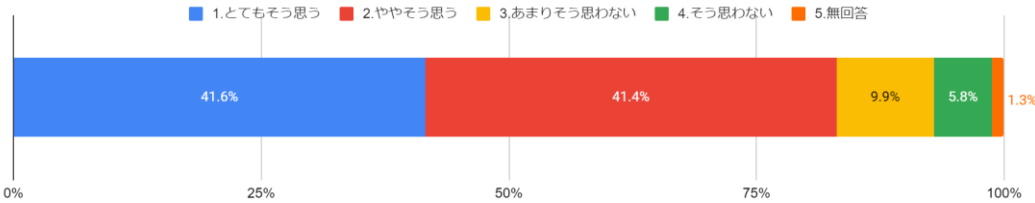
### III 調査結果

#### ① 新居浜市の評価

#### 6. 新居浜市への居住継続意向

問: あなたは、今後新居浜市に住み続けたいとどのくらい思いますか??

新居浜市に住み続けたい度合い



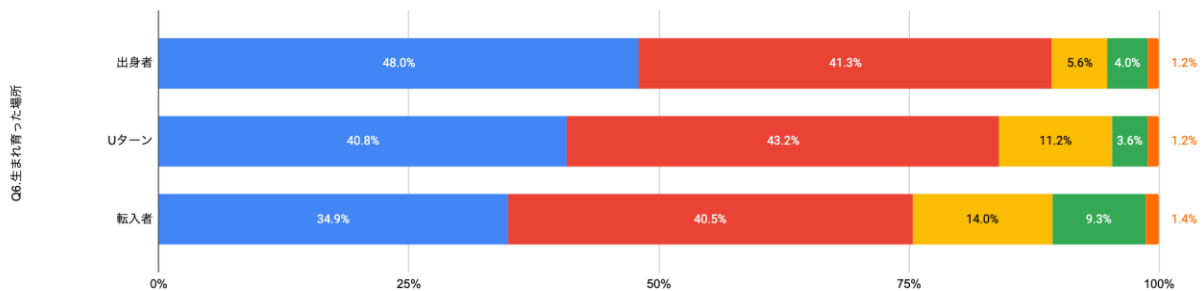
Q12.新居浜市に住み続けたい度合い

1.とてもそう思う	265	41.6%
2.ややそう思う	264	41.4%
3.あまりそう思わない	63	9.9%
4.そう思わない	37	5.8%
無回答	8	1.3%

Q12.新居浜市に住み続けたい度合い

Q1.性別	1.19歳以下		2.20~29歳		3.30~39歳		4.40~49歳		5.50~59歳	
Q1.性別	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性
1.とてもそう思う	15.4%	11.1%	22.2%	30.0%	11.1%	28.3%	29.0%	40.0%	35.5%	30.6%
2.ややそう思う	38.5%	77.8%	66.7%	40.0%	44.4%	39.1%	61.3%	42.2%	45.2%	46.9%
3.あまりそう思わない	15.4%	0.0%	0.0%	25.0%	14.8%	21.7%	6.5%	11.1%	12.9%	12.2%
4.そう思わない	30.8%	11.1%	11.1%	5.0%	29.6%	10.9%	3.2%	6.7%	6.5%	10.2%
5.無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
Q2.年齢	1.19歳以下		2.20~29歳		3.30~39歳		4.40~49歳		5.50~59歳	
Q1.性別	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性
1.とてもそう思う	55.1%	47.6%	48.9%	57.2%						
2.ややそう思う	28.6%	42.9%	40.0%	34.8%						
3.あまりそう思わない	12.2%	4.8%	10.0%	4.3%						
4.そう思わない	4.1%	3.2%	0.0%	0.0%						
5.無回答	0.0%	1.6%	1.1%	3.6%						
Q2.年齢	6.60~69歳		7.70歳以上							
Q1.性別	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性						

■ 1.とてもそう思う ■ 2.ややそう思う ■ 3.あまりそう思わない ■ 4.そう思わない ■ 5.無回答



新居浜市への居住継続意向に関する問いに対して「とてもそう思う」が41.6%、「ややそう思う」が41.4%と、合わせて83.0%が「そう思う」を選択している。

男女別で見ると、「とてもそう思う」と回答したのが男性で38.7%、女性で43.7%、「ややそう思う」と回答したのが男性で42.9%、女性で40.8%であった。このことから、若干ではあるが、女性の方が住み続けたい意欲が高いという結果になっている。

年齢別では、年代が上がっていくにつれて「とてもそう思う」の割合が増える一方、10代から30代の男性では「そう思わない」と選択している割合が他の世代に比べて多いのが分かる。

また、居住歴別に見ると、「とてもそう思う」を選択した割合が一番多いのは出身者で48.0%となっており、Uターン者は40.8%、転入者は34.9%であった。他の設問でも表出した傾向であるが、転入者の市に対する満足度が他の層に比べて低いと推測できる。



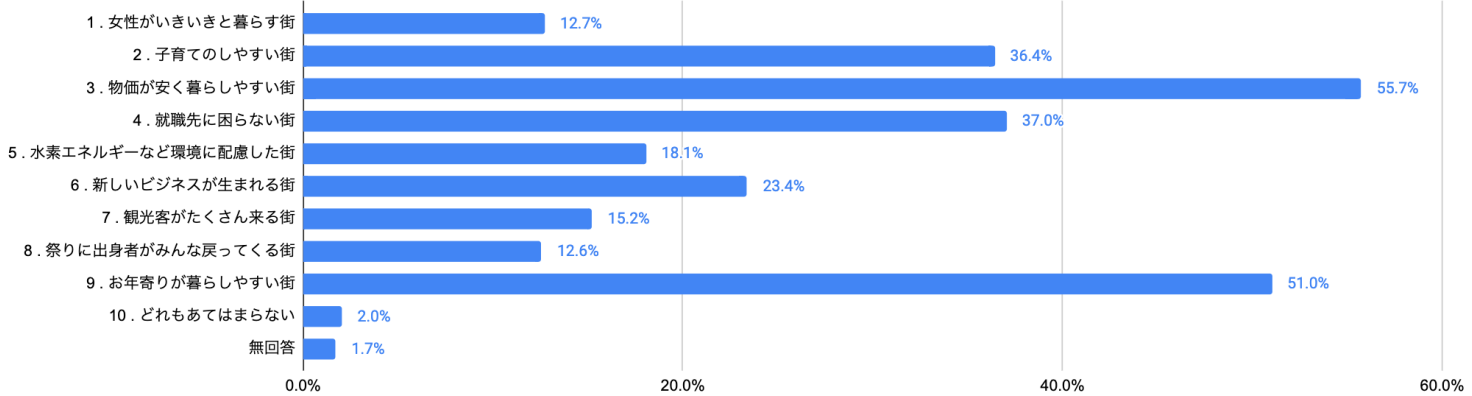
# III 調査結果

## ① 新居浜市の評価

### 7. 新居浜市に求める街の理想像

問: これからの新居浜市はどんな街になったら良いと思いますか？ あなたが共感できるものを3つまでお選びください。

どんな街になったらよいか？



Q2.年齢	1.19歳以下	2.20～29歳	3.30～39歳	4.40～49歳	5.50～59歳	6.60～69歳	7.70歳以上
1. 女性がいきいきと暮らす街	4.5%	21.1%	20.5%	19.7%	13.8%	6.2%	10.5%
2. 子育てのしやすい街	36.4%	73.7%	68.5%	43.4%	37.5%	31.0%	19.7%
3. 物価が安く暮らしやすい街	45.5%	52.6%	38.4%	51.3%	40.0%	61.9%	66.4%
4. 就職先に困らない街	40.9%	28.9%	28.8%	51.3%	38.8%	36.3%	36.2%
5. 水素エネルギーなど環境に配慮した街	13.6%	13.2%	13.7%	17.1%	13.8%	17.7%	23.1%
6. 新しいビジネスが生まれる街	18.2%	18.4%	30.1%	32.9%	28.8%	17.7%	21.0%
7. 観光客がたくさん来る街	40.9%	28.9%	20.5%	11.8%	18.8%	13.3%	9.6%
8. 祭りに出身者がみんな戻ってくる街	27.3%	18.4%	6.8%	3.9%	8.8%	12.4%	15.7%
9. お年寄りが暮らしやすい街	27.3%	21.1%	23.3%	40.8%	48.8%	61.1%	67.2%
10. どれもあてはまらない	9.1%	0.0%	4.1%	2.6%	3.8%	0.9%	0.9%

Q1.性別	1.男性	2.女性	Q6.生まれ育った場所	出身者	Uターン	転入者
1. 女性がいきいきと暮らす街	8.0%	16.1%	1. 女性がいきいきと暮らす街	11.1%	13.6%	14.0%
2. 子育てのしやすい街	31.4%	39.9%	2. 子育てのしやすい街	31.3%	42.6%	37.2%
3. 物価が安く暮らしやすい街	51.3%	59.0%	3. 物価が安く暮らしやすい街	60.3%	50.9%	54.0%
4. 就職先に困らない街	33.7%	39.1%	4. 就職先に困らない街	36.9%	37.3%	36.7%
5. 水素エネルギーなど環境に配慮した街	19.2%	17.4%	5. 水素エネルギーなど環境に配慮した街	14.3%	21.3%	20.0%
6. 新しいビジネスが生まれる街	24.1%	23.1%	6. 新しいビジネスが生まれる街	21.0%	21.9%	27.4%
7. 観光客がたくさん来る街	19.2%	12.6%	7. 観光客がたくさん来る街	17.9%	11.2%	15.3%
8. 祭りに出身者がみんな戻ってくる街	17.2%	9.1%	8. 祭りに出身者がみんな戻ってくる街	16.3%	12.4%	8.4%
9. お年寄りが暮らしやすい街	49.0%	52.5%	9. お年寄りが暮らしやすい街	56.3%	47.3%	47.9%
10. どれもあてはまらない	3.4%	1.1%	10. どれもあてはまらない	1.6%	1.8%	2.8%

新居浜市に求める街の理想像として、全体で最も多かったのは「物価が安く暮らしやすい街」で55.7%、続いて、「お年寄りが暮らしやすい街」が51.0%、「就職先に困らない街」が37.1%という結果であった。

男女別に見てみると、「子育てしやすい街」「物価が安く暮らしやすい街」「就職先に困らない街」の項目は女性のほうが男性より多く選択している一方、男性は、「観光客がたくさん来る街」「祭りに出身者がみんな戻ってくる街」において女性よりも高い割合で選択している。

年代別に見ると、20代・30代の70.0%近くが「子育てしやすい街」になって欲しいと回答し、60代・70代は「物価が安く暮らしやすい街」および「お年寄りが暮らしやすい街」になって欲しいと回答した。

居住歴別で大きな差は見られなかったが、転入者は他の層に比べて「新しいビジネスが生まれる街」を理想像として選択している割合が多い結果 (27.4%)となった。

# IV シティブランディング事業に関して

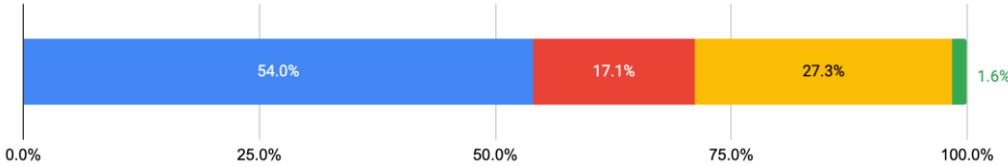
## ② シティブランディング事業に関して

### 1. シンボルマークの認知状況に関して

問: あなたは、以下のシンボルマークを見たことがありますか？

シンボルマークを見たことがあるか

■ 1.見たことがある ■ 2.見たような気がする ■ 3.見たことがない ■ 無回答



Q14.シンボルマークを見たことがあるか

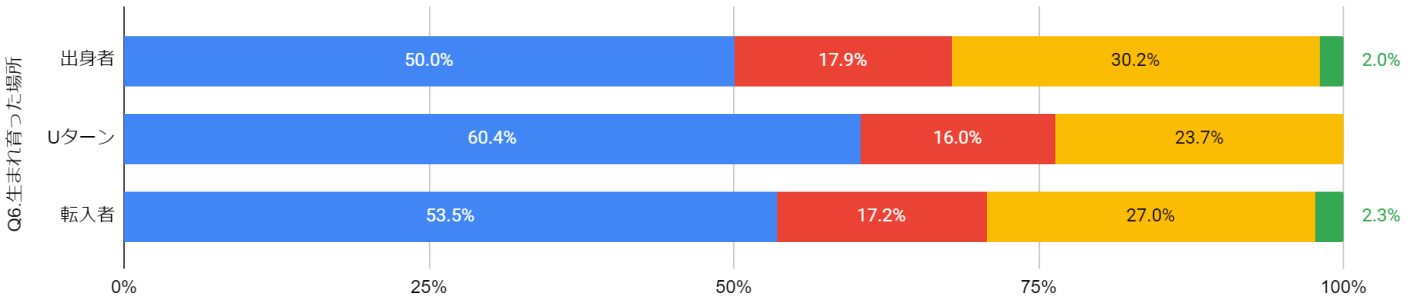
1.見たことがある	344	54.0%
2.見たような気がする	109	17.1%
3.見たことがない	174	27.3%
無回答	10	1.6%

Q14.シンボルマークを見たことがあるか	1.19歳以下		2.20～29歳		3.30～39歳		4.40～49歳		5.50～59歳	
Q1.性別	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性
1.見たことがある	46.2%	88.9%	66.7%	85.0%	74.1%	87.0%	74.2%	80.0%	61.3%	73.5%
2.見たような気がする	46.2%	11.1%	11.1%	5.0%	7.4%	8.7%	16.1%	13.3%	12.9%	8.2%
3.見たことがない	7.7%	0.0%	22.2%	10.0%	18.5%	4.3%	9.7%	6.7%	25.8%	18.4%

Q14.シンボルマークを見たことがあるか	6.60～69歳		7.70歳以上	
Q1.性別	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性
1.見たことがある	42.9%	57.1%	28.9%	29.7%
2.見たような気がする	18.4%	19.0%	18.9%	24.6%
3.見たことがない	38.8%	22.2%	50.0%	42.0%

■ 1.見たことがある ■ 2.見たような気がする ■ 3.見たことがない ■ 無回答



シンボルマークの認知に関して、全体の54.0%が「見たことがある」と回答。過半数以上に認知されている結果となった。

男女別では、男性で48.7%、女性で57.9%が「見たことがある」と回答しており、女性の方が認知率が高い。年齢で見ると、40代までは認知率が高いものの、50代から徐々に認知率が下がり、70代に関しては男女共に認知率が30.0%を切っている結果となった。

居住歴別に見ると、出身者のうち30.2%が「見たことがない」と答えているのに対し、Uターン者は23.7%、転入者は27.0%にとどまるなど、出身者の認知度がUターン・転入者に比べて低い結果となった。なお、シンボルマークの認知度が一番高いのはUターン者という結果であった。

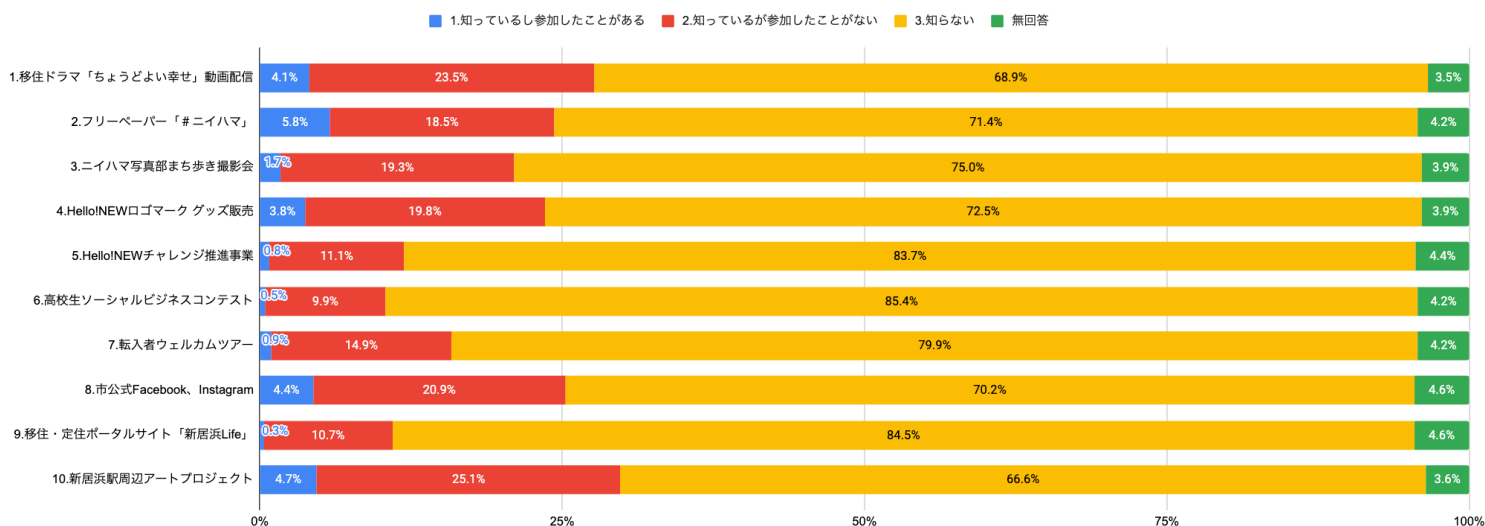
# IV シティブランディング事業に関して

## ② シティブランディング事業に関して

### 2. シティブランド活動への認知・参加状況

問：別紙（6・7頁）のシティブランド活動についてお伺いします。あてはまるものを一つお選びください。

シティブランド活動の認知及び参加状況



	1.知っているし参加したことがある	2.知っているが参加したことがない	3.知らない	無回答
1.移住ドラマ「ちょうどよい幸せ」動画配信	4.1%	23.5%	68.9%	3.5%
2.フリーペーパー「#ニイハマ」	5.8%	18.5%	71.4%	4.2%
3.ニイハマ写真部まち歩き撮影会	1.7%	19.3%	75.0%	3.9%
4.Hello!NEWロゴマークグッズ販売	3.8%	19.8%	72.5%	3.9%
5.Hello!NEWチャレンジ推進事業	0.8%	11.1%	83.7%	4.4%
6.高校生ソーシャルビジネスコンテスト	0.5%	9.9%	85.4%	4.2%
7.転入者ウェルカムツアー	0.9%	14.9%	79.9%	4.2%
8.市公式Facebook、Instagram	4.4%	20.9%	70.2%	4.6%
9.移住・定住ポータルサイト「新居浜Life」	0.3%	10.7%	84.5%	4.6%
10.新居浜駅周辺アートプロジェクト	4.7%	25.1%	66.6%	3.6%

シティブランド活動への認知・参加状況は、項目としてあげた全ての活動内容で、過半数以上が「知らない」を選択している。最も参加状況が良かった活動は、フリーペーパー「#ニイハマ」で5.8%、続いて、「新居浜駅周辺アートプロジェクト」で4.7%、「市公式Facebook,Instagram」で4.4%だった。

一方、認知自体が最も低かったのは、「高校生ソーシャルビジネスコンテスト」で85.4%、次いで、「Hello!NEWチャレンジ推進事業」で83.7%という結果であった。

男女別で見ると、参加割合は男性の方が女性よりも多い項目が頻出した一方で、活動を認知していない割合も男性の方が女性よりも多いという結果になった。これは、女性は活動自体を知っていても参加率が低く、男性は活動内容を知っていれば参加率は高いが、そもそも知らない層が多いためといえる。

年齢別で見ると、30代-50代が参加率が高いという結果になった。居住歴別では、そこまで特徴的な差異は見受けられなかった。

# IV シティブランディング事業に関して

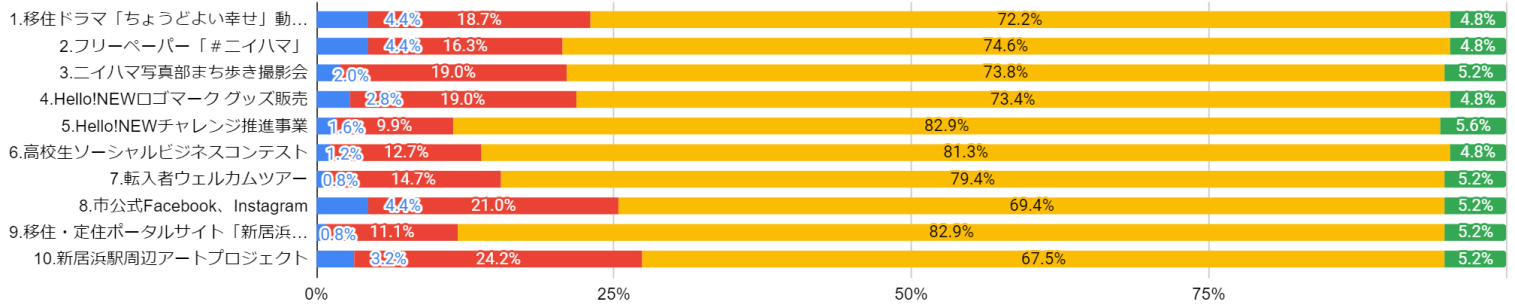
	1.19歳以下				2.20～29歳				3.30～39歳				4.40～49歳			
	無回答	1.知っているし参加したことがある	2.知っているが参加したことがない	3.知らない	無回答	1.知っているし参加したことがある	2.知っているが参加したことがない	3.知らない	無回答	1.知っているし参加したことがある	2.知っているが参加したことがない	3.知らない	無回答	1.知っているし参加したことがある	2.知っているが参加したことがない	3.知らない
1.移住ドラマ「ちよどよい幸せ」動画配信	0.0%	0.0%	4.5%	95.5%	0.0%	5.3%	21.1%	73.7%	0.0%	6.8%	21.9%	71.2%	0.0%	6.6%	34.2%	59.2%
2.フリーペーパー「#ニイハマ」	0.0%	0.0%	9.1%	90.9%	0.0%	5.3%	18.4%	76.3%	0.0%	11.0%	26.0%	63.0%	0.0%	14.5%	18.4%	67.1%
3.ニイハマ写真部まち歩き撮影会	0.0%	0.0%	4.5%	95.5%	0.0%	5.3%	5.3%	89.5%	0.0%	1.4%	19.2%	79.5%	0.0%	0.0%	22.4%	77.6%
4.Hello!NEWロゴマークグッズ販売	0.0%	0.0%	13.6%	86.4%	0.0%	5.3%	18.4%	76.3%	0.0%	4.1%	27.4%	68.5%	0.0%	3.9%	38.2%	57.9%
5.Hello!NEWチャレンジ推進事業	0.0%	4.5%	4.5%	90.9%	0.0%	0.0%	5.3%	94.7%	0.0%	0.0%	13.7%	86.3%	0.0%	0.0%	15.8%	84.2%
6.高校生ソーシャルビジネスコンテスト	0.0%	4.5%	0.0%	95.5%	0.0%	0.0%	2.6%	97.4%	0.0%	0.0%	5.5%	94.5%	0.0%	0.0%	13.2%	86.8%
7.転入者ウェルカムツアー	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	13.2%	86.8%	0.0%	0.0%	16.4%	83.6%	0.0%	1.3%	13.2%	85.5%
8.市公式Facebook、Instagram	0.0%	9.1%	13.6%	77.3%	0.0%	5.3%	18.4%	76.3%	0.0%	9.6%	17.8%	72.6%	1.3%	7.9%	30.3%	60.5%
9.移住・定住ポータルサイト「新居浜Life」	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	5.5%	94.5%	1.3%	0.0%	7.9%	90.8%
10.新居浜駅周辺アートプロジェクト	0.0%	4.5%	9.1%	86.4%	0.0%	5.3%	26.3%	68.4%	0.0%	5.5%	17.8%	76.7%	0.0%	9.2%	26.3%	64.5%

	5.50～59歳				6.60～69歳				7.70歳以上			
	無回答	1.知っているし参加したことがある	2.知っているが参加したことがない	3.知らない	無回答	1.知っているし参加したことがある	2.知っているが参加したことがない	3.知らない	無回答	1.知っているし参加したことがある	2.知っているが参加したことがない	3.知らない
1.移住ドラマ「ちよどよい幸せ」動画配信	0.0%	7.5%	32.5%	60.0%	2.7%	1.8%	24.8%	70.8%	7.4%	2.2%	18.8%	71.6%
2.フリーペーパー「#ニイハマ」	0.0%	5.0%	25.0%	70.0%	1.8%	4.4%	17.7%	76.1%	10.5%	3.1%	14.8%	71.6%
3.ニイハマ写真部まち歩き撮影会	0.0%	2.5%	25.0%	72.5%	2.7%	2.7%	19.5%	75.2%	8.7%	1.3%	20.5%	69.4%
4.Hello!NEWロゴマークグッズ販売	0.0%	7.5%	22.5%	70.0%	2.7%	5.3%	9.7%	82.3%	9.2%	1.7%	16.2%	72.9%
5.Hello!NEWチャレンジ推進事業	1.3%	1.3%	10.0%	87.5%	2.7%	1.8%	9.7%	85.8%	9.6%	0.4%	11.8%	78.2%
6.高校生ソーシャルビジネスコンテスト	0.0%	0.0%	6.3%	93.8%	2.7%	0.9%	6.2%	90.3%	9.6%	0.4%	15.7%	74.2%
7.転入者ウェルカムツアー	0.0%	2.5%	15.0%	82.5%	3.5%	0.0%	14.2%	82.3%	9.6%	0.9%	17.0%	72.5%
8.市公式Facebook、Instagram	0.0%	5.0%	33.8%	61.3%	2.7%	4.4%	15.0%	77.9%	10.0%	0.9%	18.8%	70.3%
9.移住・定住ポータルサイト「新居浜Life」	0.0%	0.0%	11.3%	88.8%	3.5%	0.9%	12.4%	83.2%	9.6%	0.4%	15.3%	74.7%
10.新居浜駅周辺アートプロジェクト	0.0%	5.0%	30.0%	65.0%	1.8%	1.8%	23.0%	73.5%	8.3%	3.9%	27.9%	59.8%

	1.男性				2.女性			
	無回答	知っているし参加したことがある	知っているが参加したことがない	知らない	無回答	知っているし参加したことがある	知っているが参加したことがない	知らない
1.移住ドラマ「ちよどよい幸せ」動画配信	2.3%	5.0%	20.7%	72.0%	4.0%	3.5%	25.5%	67.0%
2.フリーペーパー「#ニイハマ」	3.1%	6.1%	15.3%	75.5%	4.8%	5.6%	20.9%	68.6%
3.ニイハマ写真部まち歩き撮影会	2.7%	1.1%	16.5%	79.7%	4.6%	2.1%	21.4%	71.8%
4.Hello!NEWロゴマークグッズ販売	2.3%	4.6%	17.2%	75.9%	4.8%	3.2%	21.7%	70.2%
5.Hello!NEWチャレンジ推進事業	3.1%	0.4%	9.6%	87.0%	5.1%	1.1%	12.3%	81.5%
6.高校生ソーシャルビジネスコンテスト	2.7%	0.8%	10.3%	86.2%	5.1%	0.3%	9.7%	85.0%
7.転入者ウェルカムツアー	2.7%	0.8%	14.9%	81.6%	5.1%	1.1%	14.7%	79.1%
8.市公式Facebook、Instagram	3.1%	5.0%	20.3%	71.6%	5.4%	4.0%	21.4%	69.2%
9.移住・定住ポータルサイト「新居浜Life」	3.4%	0.4%	9.6%	86.6%	5.1%	0.3%	11.5%	83.1%
10.新居浜駅周辺アートプロジェクト	2.7%	4.2%	24.1%	69.0%	4.0%	5.1%	26.0%	64.9%

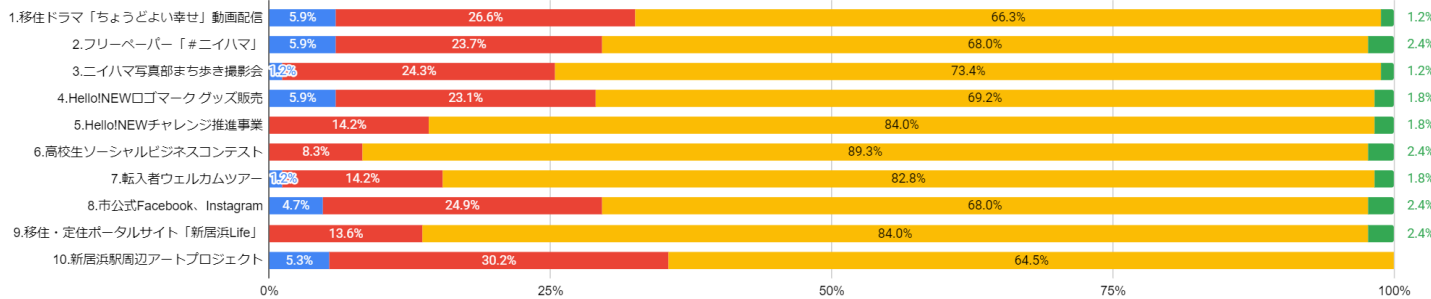
## 出身者における認知・参加状況

■ 出身者\_知っているし参加したことがある ■ 出身者\_知っているが参加したことがない ■ 出身者\_知らない ■ 出身者\_無回答



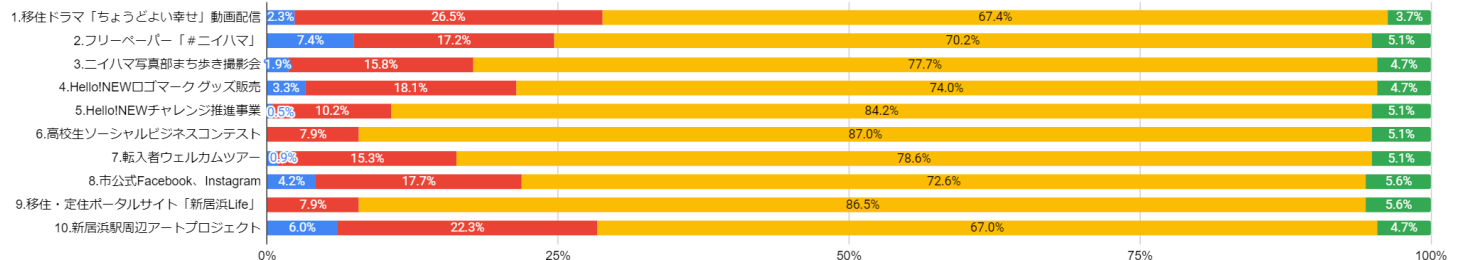
## Uターン者における認知・参加状況

■ Uターン者\_知っているし参加したことがある ■ Uターン者\_知っているが参加したことがない ■ Uターン者\_知らない ■ Uターン者\_無回答



## 転入者における認知・参加状況

■ 転入者\_知っているし参加したことがある ■ 転入者\_知っているが参加したことがない ■ 転入者\_知らない ■ 転入者\_無回答



# IV シティブランディング事業に関して

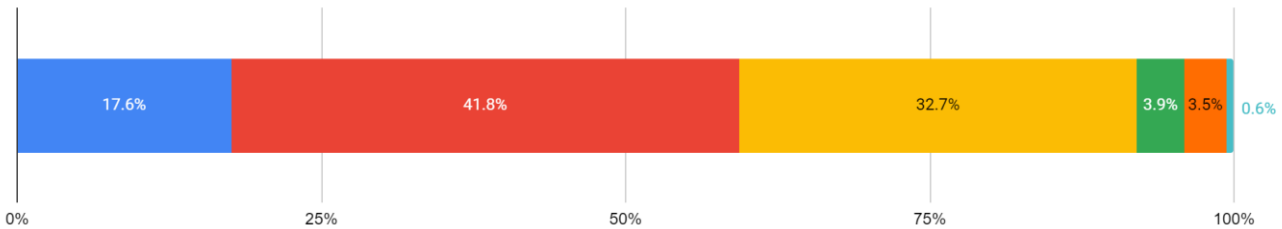
## ② シティブランディング事業に関して

### 3. シンボルマークの意味に対する賛同意識

問: このシンボルマークは、「みんなが主役になり、みんなに愛される、みんなが誇れる新しい新居浜市をつくっていく活動」のスローガンとなるものですが、あなたはどの程度賛同できますか？

シンボルマーク賛同できるか

■ 1.非常に賛同ができる ■ 2.やや賛同できる ■ 3.どちらともいえない ■ 4.あまり賛同できない ■ 5.全く賛同できない ■ 無回答



Q16.シンボルマーク賛同できるか

1.非常に賛同ができる	112	17.6%
2.やや賛同できる	266	41.8%
3.どちらともいえない	208	32.7%
4.あまり賛同できない	25	3.9%
5.全く賛同できない	22	3.5%
無回答	4	0.6%

Q16.シンボルマーク賛同できるか

1.非常に賛同ができる	14.6%	19.8%
2.やや賛同できる	41.0%	42.6%
3.どちらともいえない	36.4%	29.8%
4.あまり賛同できない	3.1%	4.6%
5.全く賛同できない	4.6%	2.4%
-1.無回答	0.4%	0.8%
Q1.性別	1.男性	2.女性

Q6.生まれ育った場所	出身者	Uターン	転入者
1.非常に賛同ができる	15.5%	18.9%	19.1%
2.やや賛同できる	39.7%	43.8%	42.8%
3.どちらともいえない	35.3%	30.2%	31.6%
4.あまり賛同できない	5.2%	4.1%	2.3%
5.全く賛同できない	3.6%	2.4%	3.7%
-1.無回答	0.8%	0.6%	0.5%

Q16.シンボルマーク賛同できるか

1.非常に賛同ができる	18.2%	26.3%	19.2%	26.3%	11.3%	13.3%	17.5%
2.やや賛同できる	36.4%	44.7%	41.1%	47.4%	45.0%	40.7%	39.3%
3.どちらともいえない	40.9%	26.3%	32.9%	23.7%	31.3%	37.2%	34.1%
4.あまり賛同できない	4.5%	0.0%	2.7%	2.6%	7.5%	4.4%	3.9%
5.全く賛同できない	0.0%	2.6%	4.1%	0.0%	5.0%	4.4%	3.5%
-1.無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%
Q2.年齢	1.19歳以下	2.20～29歳	3.30～39歳	4.40～49歳	5.50～59歳	6.60～69歳	7.70歳以上

シンボルマークの意味に対する賛同意識に関して、全体では17.6%が「非常に賛同ができる」、41.8%が「やや賛同できる」と回答しており、59.3%がポジティブな回答となった。

男女別では、「非常に賛同ができる」と回答した人のうち、女性が19.8%であるのに対し、男性は14.6%となっており、女性の方が高い結果となった。一方「どちらともいえない」と答えたのは男性が36.4%であるのに対し、女性が29.8%と、男性の方が高い結果となるなど、女性の方が男性よりもシンボルマークに対する関心が高いことがうかがえる。

年代別に見ると、「非常に賛同ができる」を選択した回答者は50代を超えると下がってくる傾向にあるが、これは、シンボルマークの認知状況と相関する関係となっている。

居住歴別に見ると、「非常に賛同ができる」を選んだ割合が最も多いのは転入者であり、Uターン者は「非常に賛同ができる」もしくは「やや賛同できる」を選択した割合が他の層に比べて高かった。

# IV シティブランディング事業に関して

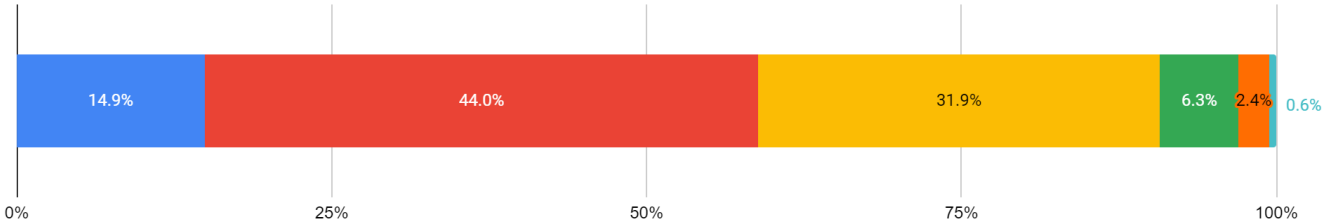
## ② シティブランディング事業に関して

### 4. シティブランド活動に対する賛同意識

問: 別紙のようなシティブランド活動や取組にあなたはどの程度賛同できますか？

シティブランド活動への賛同

■ 1.非常に賛同ができる ■ 2.やや賛同できる ■ 3.どちらともいえない ■ 4.あまり賛同できない ■ 5.全く賛同できない ■ 無回答



Q17.シティブランド活動への賛同

1.非常に賛同ができる	95	14.9%
2.やや賛同できる	280	44.0%
3.どちらともいえない	203	31.9%
4.あまり賛同できない	40	6.3%
5.全く賛同できない	15	2.4%
無回答	4	0.6%

Q17.シティブランド活動への賛同

1.非常に賛同ができる	14.2%	15.5%
2.やや賛同できる	43.7%	44.5%
3.どちらともいえない	33.3%	30.6%
4.あまり賛同できない	5.4%	6.7%
5.全く賛同できない	3.1%	1.9%
-1.無回答	0.4%	0.8%
Q1.性別	1.男性	2.女性

Q17.シティブランド活動への賛同

1.非常に賛同ができる	13.9%	15.4%	15.8%
2.やや賛同できる	41.3%	45.6%	46.0%
3.どちらともいえない	32.5%	32.5%	30.7%
4.あまり賛同できない	9.1%	4.1%	4.2%
5.全く賛同できない	2.4%	1.8%	2.8%
-1.無回答	0.8%	0.6%	0.5%
Q6.生まれ育った場所	出身者	Uターン	転入者

Q17.シティブランド活動への賛同

1.非常に賛同ができる	18.2%	18.4%	17.8%	19.7%	13.8%	15.0%	11.8%
2.やや賛同できる	36.4%	55.3%	41.1%	48.7%	47.5%	43.4%	41.5%
3.どちらともいえない	45.5%	23.7%	34.2%	28.9%	28.8%	31.0%	33.6%
4.あまり賛同できない	0.0%	0.0%	5.5%	2.6%	8.8%	8.0%	7.4%
5.全く賛同できない	0.0%	2.6%	1.4%	0.0%	1.3%	2.7%	3.9%
-1.無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%
年齢	1.19歳以下	2.20～29歳	3.30～39歳	4.40～49歳	5.50～59歳	6.60～69歳	7.70歳以上

シティブランド活動に対する賛同意識に関して、全体では14.9%が「非常に賛同ができる」と回答しており、44.0%が「やや賛同できる」と回答しており、58.9%がポジティブな回答となった。

性別別でいうと、「非常に賛同ができる」と回答した人のうち、女性が15.5%に対し、男性は14.2%となっており、女性の方が多い結果となった。一方「どちらともいえない」と答えたのは男性が33.3%に対し、女性が30.6%と男性の方が多い結果となっており、女性の方が男性よりもシティブランド活動に対する関心が強いと言える。

年代別に見ると、「非常に賛同ができる」を選択した回答者は50代で落ち13.8%となっており、60代で少し上がるものの、70代では11.8%という結果になった。

居住歴別で見ると、出身者における「非常に賛同ができる」の割合が他の層に比べ低く13.9%となっており、「あまり賛同できない」を選んだ割合は、他の層の2倍以上の9.1%という結果になった。

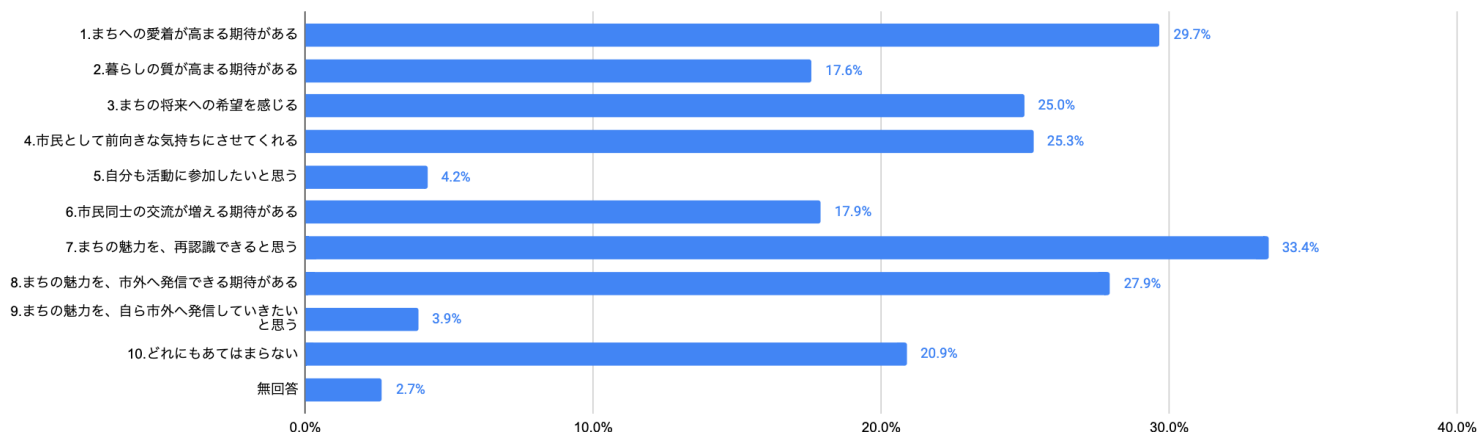
# IV シティブランディング事業に関して

## ② シティブランディング事業に関して

### 5. シティブランド活動への期待

問: シティブランド活動、Hello! NEW 新居浜のさまざまな取組の結果として、あなたの今の気持ちに当てはまるものすべてをお選びください。

Hello! NEW 新居浜の取り組みへの気持ち



Q18.シティブランド活動への期待

期待の内容	件数	割合
1.まちへの愛着が高まる期待がある	189	29.7%
2.暮らしの質が高まる期待がある	112	17.6%
3.まちの将来への希望を感じる	159	25.0%
4.市民として前向きな気持ちにさせてくれる	161	25.3%
5.自分も活動に参加したいと思う	27	4.2%
6.市民同士の交流が増える期待がある	114	17.9%
7.まちの魅力を、再認識できると思う	213	33.4%
8.まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある	178	27.9%
9.まちの魅力を、自ら市外へ発信していきたいと思う	25	3.9%
10.どれにもあてはまらない	133	20.9%
無回答	17	2.7%

シティブランド活動への期待に関する回答のうち、最も多かったのは「まちの魅力を、再認識できると思う」が33.4%、続いて「まちへの愛着が高まる期待がある」が29.7%、「まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある」が27.9%という結果であった。一方、最も少なかったのは、「まちの魅力を、自ら市外へ発信していきたいと思う」で3.9%、次が「自分も活動に参加したいと思う」で4.2%となっており、自発的に何か発信していく層は非常に少ないという結果になった。

男女別に見ると、女性の方がシティブランド活動への期待で多くの項目を選択し、男性は女性より「どれにもあてはまらない」を選んだ割合が高かった。男女で割合の差が最も大きかった項目は「まちの将来への希望を感じる」で、女性が27.3%、男性が21.8%であった。一部項目を除いて女性の方が多い傾向にあり、女性の方がシティブランド活動への期待が大きいと言える。

年齢別に見ると、「どれにも当てはまらない」を選択したのは30代をピークに徐々に少なくなり、70歳以上では14.0%であった。

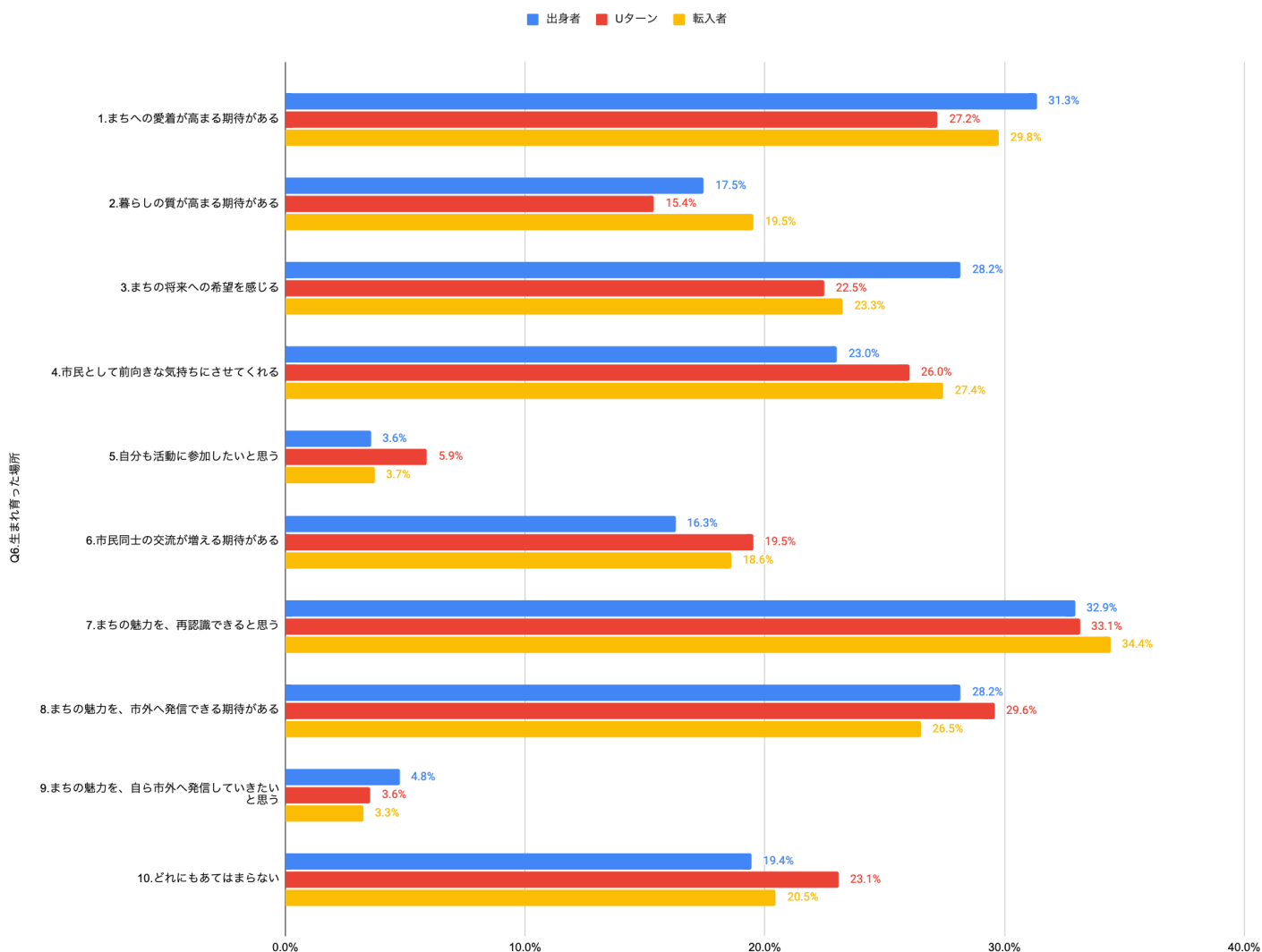
居住歴別で見ると、大きな差は見られなかったが、各セグメントで一番選ばれたものが多かったのは、「まちの魅力を再認識できると思う」となった。

# IV シティブランディング事業に関して

シティブランド活動への期待		
Q1.性別	1.男性	2.女性
1.まちへの愛着が高まる期待がある	27.6%	31.4%
2.暮らしの質が高まる期待がある	17.2%	17.7%
3.まちの将来への希望を感じる	21.8%	27.3%
4.市民として前向きな気持ちにさせてくれる	22.2%	27.6%
5.自分も活動に参加したいと思う	5.4%	3.5%
6.市民同士の交流が増える期待がある	15.7%	19.3%
7.まちの魅力を、再認識できると思う	30.7%	35.7%
8.まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある	29.9%	26.8%
9.まちの魅力を、自ら市外へ発信していきたいと思う	3.8%	4.0%
10.どれもあてはまらない	22.6%	19.6%

シティブランド活動への期待								
Q2.年齢	1.19歳以下	2.20～29歳	3.30～39歳	4.40～49歳	5.50～59歳	6.60～69歳	7.70歳以上	
1.まちへの愛着が高まる期待がある	31.8%	26.3%	17.8%	28.9%	25.0%	31.0%	35.4%	
2.暮らしの質が高まる期待がある	22.7%	21.1%	15.1%	11.8%	12.5%	13.3%	22.3%	
3.まちの将来への希望を感じる	31.8%	5.3%	17.8%	25.0%	20.0%	16.8%	36.2%	
4.市民として前向きな気持ちにさせてくれる	9.1%	23.7%	21.9%	28.9%	20.0%	30.1%	26.6%	
5.自分も活動に参加したいと思う	13.6%	5.3%	4.1%	5.3%	3.8%	6.2%	1.7%	
6.市民同士の交流が増える期待がある	13.6%	21.1%	5.5%	10.5%	15.0%	23.0%	23.1%	
7.まちの魅力を、再認識できると思う	22.7%	31.6%	23.3%	32.9%	31.3%	38.9%	36.7%	
8.まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある	13.6%	34.2%	21.9%	34.2%	33.8%	23.0%	28.8%	
9.まちの魅力を、自ら市外へ発信していきたいと思う	4.5%	7.9%	1.4%	3.9%	3.8%	2.7%	4.8%	
10.どれもあてはまらない	31.8%	18.4%	35.6%	18.4%	25.0%	22.1%	14.0%	

シティブランド活動への期待





## V 新居浜市への好感度を軸とした特徴の考察

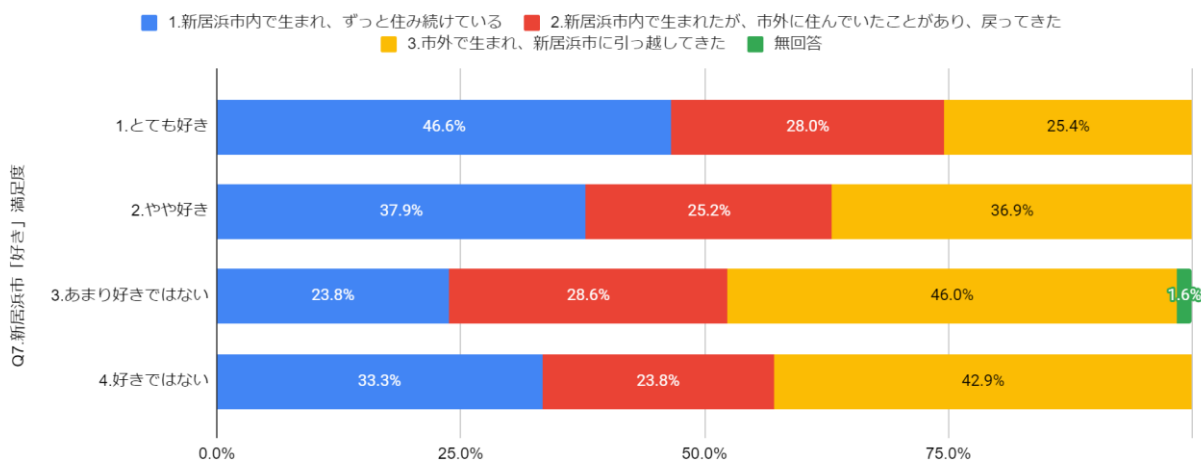
ここから新居浜市への好感度を軸とした特徴を考察していく。

### 1. 新居浜市の好感度と居住歴に関して

既にP8にて言及しているが、ここで居住歴と新居浜市への好感度を見ていきたいと思う。

#### Q6.生まれ育った場所

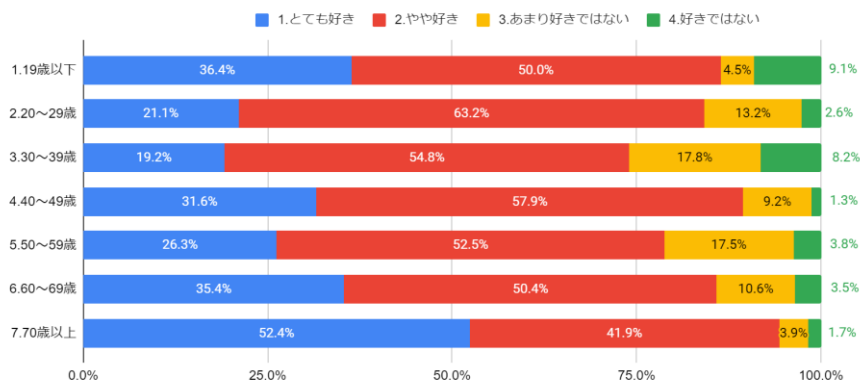
1.新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている	46.6%	37.9%	23.8%	33.3%
2.新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた	28.0%	25.2%	28.6%	23.8%
3.市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた	25.4%	36.9%	46.0%	42.9%
無回答	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%
Q7.新居浜市「好き」満足度	1.とても好き	2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない



新居浜市の出身ですっと住み続けている層は、他の層に比べ「とても好き」を選んでいる割合が高く46.6%という結果になった。これは新居浜市での居住歴が長いほど、好感度が上がっていくという相関を示している。

### 2. 新居浜市の好感度と年齢に関して

こちらでもP10にて言及しているが、改めて年齢と好感度を見ていきたいと思う。



前述の通り、「とても好き」を選択した割合は、50代で少し落ちるものの40代を境に年代が上がるごとに増えていく傾向にあり、70歳以上では過半数を超える割合で「とても好き」を選んでいる。一方、30代の好感度は他の層に比べて低い傾向にある。

## V 新居浜市への好感度を軸とした特徴の考察

### 3. 新居浜市の好感度とシティロゴマークの認知及び賛同に関して

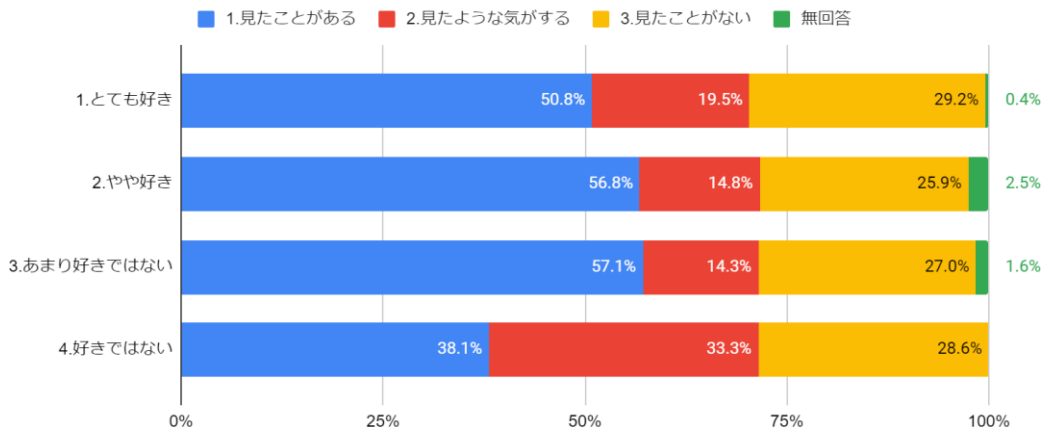
Q14.シンボルマークを見たことがあるか

1.見たことがある	50.8%	56.8%	57.1%	38.1%
2.見たような気がする	19.5%	14.8%	14.3%	33.3%
3.見たことがない	29.2%	25.9%	27.0%	28.6%
無回答	0.4%	2.5%	1.6%	0.0%
Q7.新居浜市「好き」満足度	1.とても好き	2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない

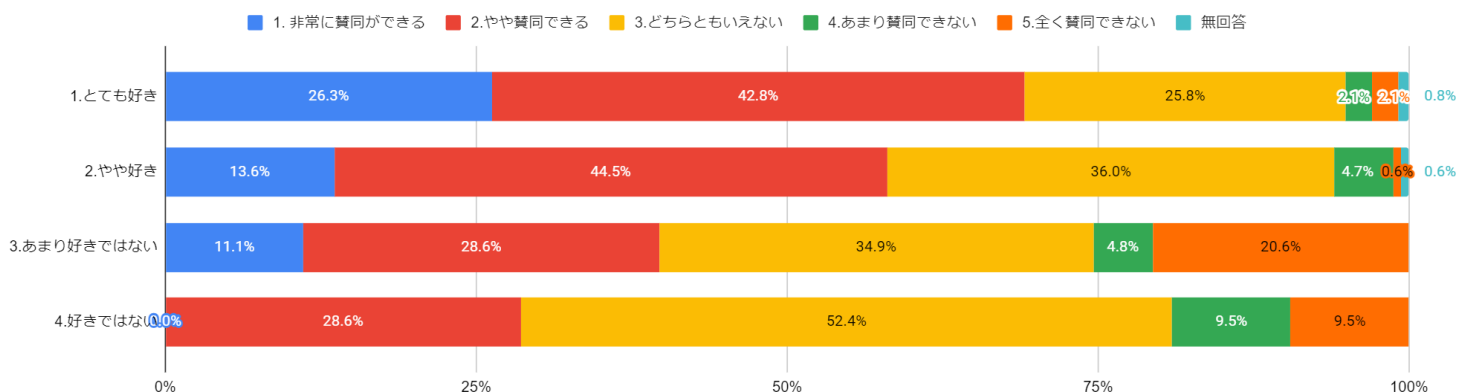
Q16.シンボルマーク賛同できるか

1.非常に賛同ができる	26.3%	13.6%	11.1%	0.0%
2.やや賛同できる	42.8%	44.5%	28.6%	28.6%
3.どちらともいえない	25.8%	36.0%	34.9%	52.4%
4.あまり賛同できない	2.1%	4.7%	4.8%	9.5%
5.全く賛同できない	2.1%	0.6%	20.6%	9.5%
無回答	0.8%	0.6%	0.0%	0.0%
Q7.新居浜市「好き」満足度	1.とても好き	2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない

#### シンボルマークの認知



#### シンボルマーク賛同できるか



好感度を軸にシンボルマークの認知と賛同意識に関して見てみた。

まず認知に関して、「とても好き」「やや好き」「あまり好きでない」の選択をした層において大きな差は無いが、「好きではない」を選択した層では、「見たことがある」を選択した割合が下がっている。ただし、「見たことがない」を選択したのが最も多い層は、「とても好き」を選んだ層であった。(29.2%)

続いてシンボルマークへの賛同に関しては、「非常に賛同ができる」を選択した割合と好感度設問での選択が綺麗に相関する形となった。このことから、好感度が高い層には、市のビジョン等を積極的に発信し、認知を促していく事によって、賛同を得ることができるという仮説が立てられる。

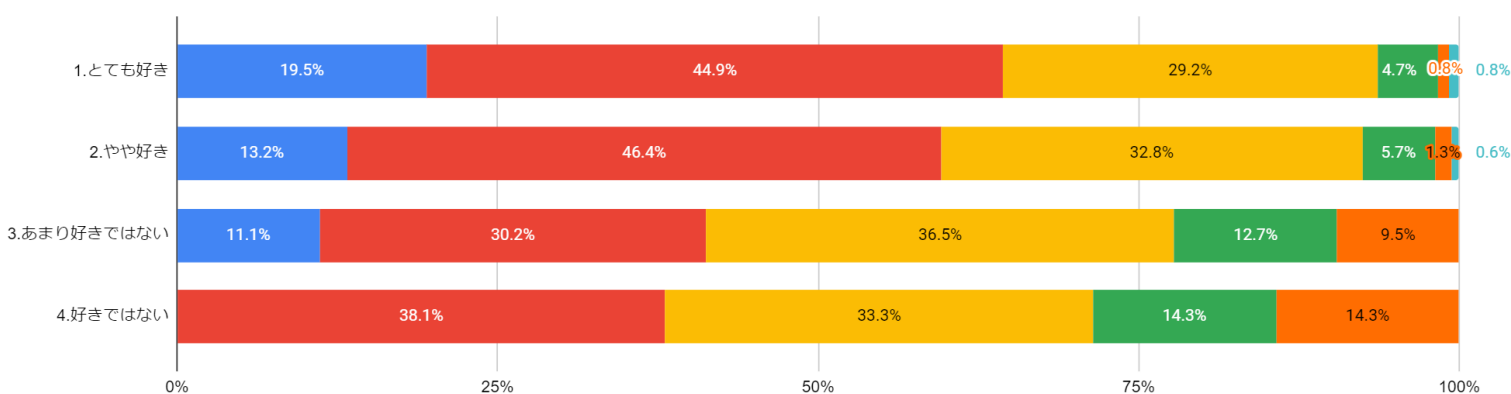
## V 新居浜市への好感度を軸とした特徴の考察

### 4. 新居浜市の好感度とシティブランド活動の賛同に関して

#### Q17.シティブランド活動への賛同

	1.非常に賛同ができる	19.5%	13.2%	11.1%	0.0%
	2.やや賛同ができる	44.9%	46.4%	30.2%	38.1%
	3.どちらともいえない	29.2%	32.8%	36.5%	33.3%
	4.あまり賛同できない	4.7%	5.7%	12.7%	14.3%
	5.全く賛同できない	0.8%	1.3%	9.5%	14.3%
	無回答	0.8%	0.6%	0.0%	0.0%
Q7.新居浜市「好き」満足度	1.とても好き		2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない

■ 1.非常に賛同ができる ■ 2.やや賛同ができる ■ 3.どちらともいえない ■ 4.あまり賛同できない ■ 5.全く賛同できない ■ 無回答



続いて好感度を軸にシティブランド活動への賛同意識に関して見てみると、

シンボルマークへの賛同に関しては、シティロゴマークへの賛同と同じく「**非常に賛同ができる**」を選択した割合と好感度設問での選択が綺麗に相関する形となった。好感度で「**好きではない**」を選択した層は、シティブランド活動への賛同に関して「**非常に賛同ができる**」を選択した人が0人という結果であった。

## V 新居浜市への好感度を軸とした特徴の考察

### 5. 新居浜市の好感度とシティブランド活動の認知・参加状況に関して

Q7.新居浜市「好き」満足度	1.とても好き				2.やや好き			
	無回答	1.知っているし参加したことがある	2.知っているが参加したことがない	3.知らない	無回答	1.知っているし参加したことがある	2.知っているが参加したことがない	3.知らない
1.移住ドラマ「ちょうどよい幸せ」動画配信	3.8%	5.9%	24.2%	66.1%	3.8%	3.5%	23.3%	69.4%
2.フリーペーパー「#ニイハマ」	3.8%	5.9%	17.8%	72.5%	5.4%	5.7%	19.2%	69.7%
3.ニイハマ写真部まち歩き撮影会	3.8%	1.7%	22.5%	72.0%	4.7%	1.9%	18.6%	74.8%
4.Hello!NEWロゴマークグッズ販売	3.8%	4.2%	20.8%	71.2%	4.7%	3.8%	18.9%	72.6%
5.Hello!NEWチャレンジ推進事業	3.8%	1.3%	13.6%	81.4%	5.7%	0.3%	10.7%	83.3%
6.高校生ソーシャルビジネスコンテスト	4.7%	0.4%	13.6%	81.4%	4.7%	0.6%	8.8%	85.8%
7.転入者ウェルカムツアー	4.2%	1.3%	17.8%	76.7%	5.0%	0.6%	13.6%	80.8%
8.市公式Facebook、Instagram	4.2%	5.1%	20.3%	70.3%	5.7%	4.7%	21.8%	67.8%
9.移住・定住ポータルサイト「新居浜Life」	4.2%	0.4%	14.4%	80.9%	5.7%	0.3%	8.5%	85.5%
10.新居浜駅周辺アートプロジェクト	3.0%	5.1%	28.4%	63.6%	4.7%	4.7%	23.7%	66.9%

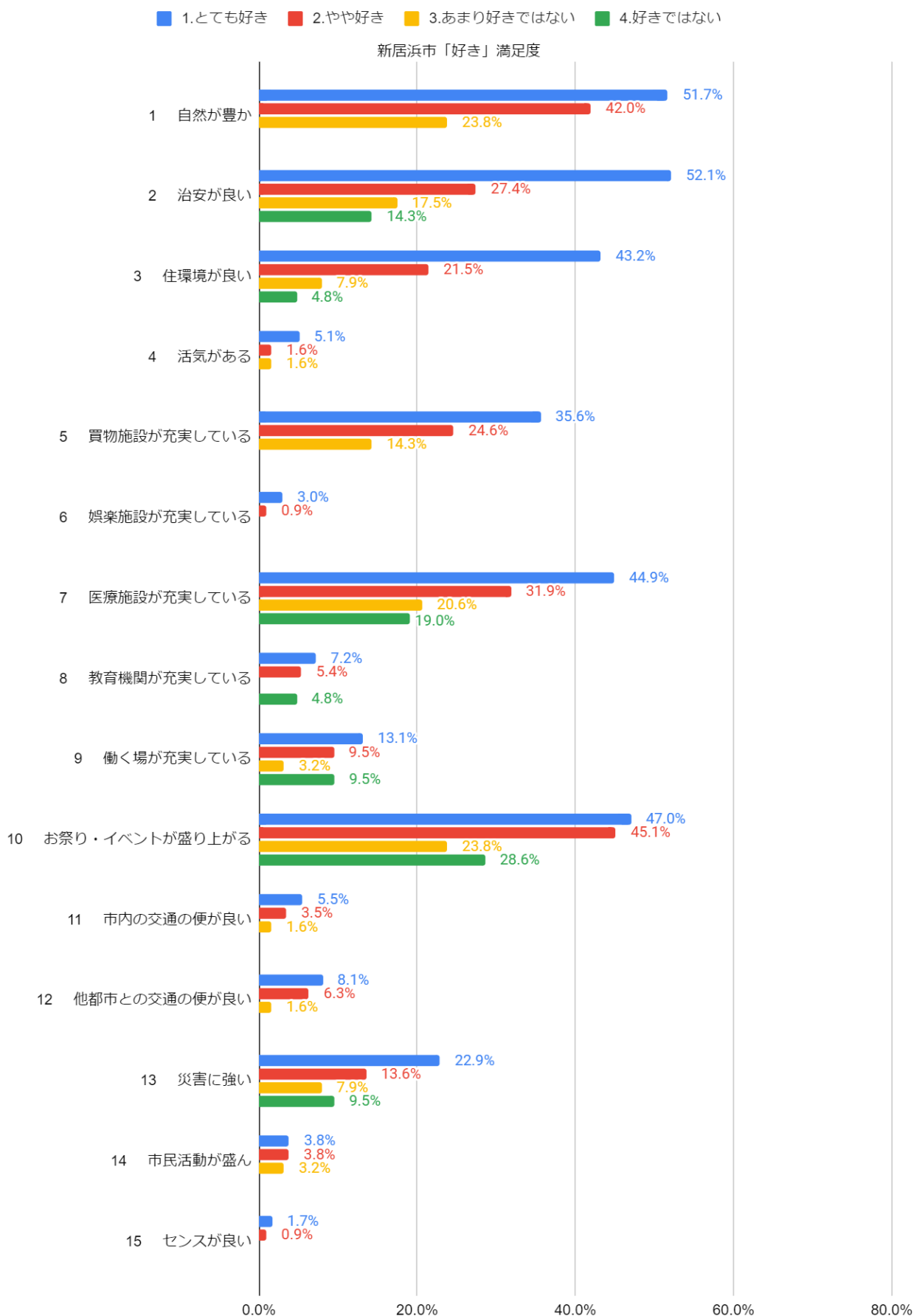
	無回答	1.知っているし参加したことがある			2.知っているが参加したことがない			3.知らない	
		1.知っているし参加したことがある	2.知っているが参加したことがない	3.知らない	無回答	1.知っているし参加したことがある	2.知っているが参加したことがない		
1.移住ドラマ「ちょうどよい幸せ」動画配信	1.6%	0.0%	23.8%	74.6%	0.0%	4.8%	19.0%	76.2%	
2.フリーペーパー「#ニイハマ」	1.6%	4.8%	20.6%	73.0%	0.0%	9.5%	9.5%	81.0%	
3.ニイハマ写真部まち歩き撮影会	1.6%	0.0%	11.1%	87.3%	0.0%	4.8%	19.0%	76.2%	
4.Hello!NEWロゴマークグッズ販売	1.6%	3.2%	22.2%	73.0%	0.0%	0.0%	14.3%	85.7%	
5.Hello!NEWチャレンジ推進事業	1.6%	1.6%	6.3%	90.5%	0.0%	0.0%	4.8%	95.2%	
6.高校生ソーシャルビジネスコンテスト	1.6%	0.0%	3.2%	95.2%	0.0%	0.0%	4.8%	95.2%	
7.転入者ウェルカムツアー	1.6%	1.6%	14.3%	82.5%	0.0%	0.0%	4.8%	95.2%	
8.市公式Facebook、Instagram	1.6%	0.0%	20.6%	77.8%	0.0%	4.8%	14.3%	81.0%	
9.移住・定住ポータルサイト「新居浜Life」	1.6%	0.0%	9.5%	88.9%	0.0%	0.0%	4.8%	95.2%	
10.新居浜駅周辺アートプロジェクト	1.6%	3.2%	25.4%	69.8%	0.0%	4.8%	9.5%	85.7%	
Q7.新居浜市「好き」満足度		3.あまり好きではない				4.好きではない			

シティブランド活動の認知・参加状況に関して、**好感度が高いほど活動の参加率・認知率が上がる傾向**が見られた。好感度が高いからこそ活動への参加率が上がるという側面も当然あるとは思うが、**シティブランド活動がある程度新居浜市に対する好感度をあげる役割を果たしている**と推測できる。

一方、「好きではない」という項目を選択した層の中で、他の層に比べて**唯一参加率が高かったのが、「フリーペーパー」であった**。ここでいう参加とは、閲覧という意味だと推測されるが、**フリーペーパーが好感度向上にそこまで貢献できていない可能性がある為、今後コンテンツの改善をしていく必要がある**と言える。

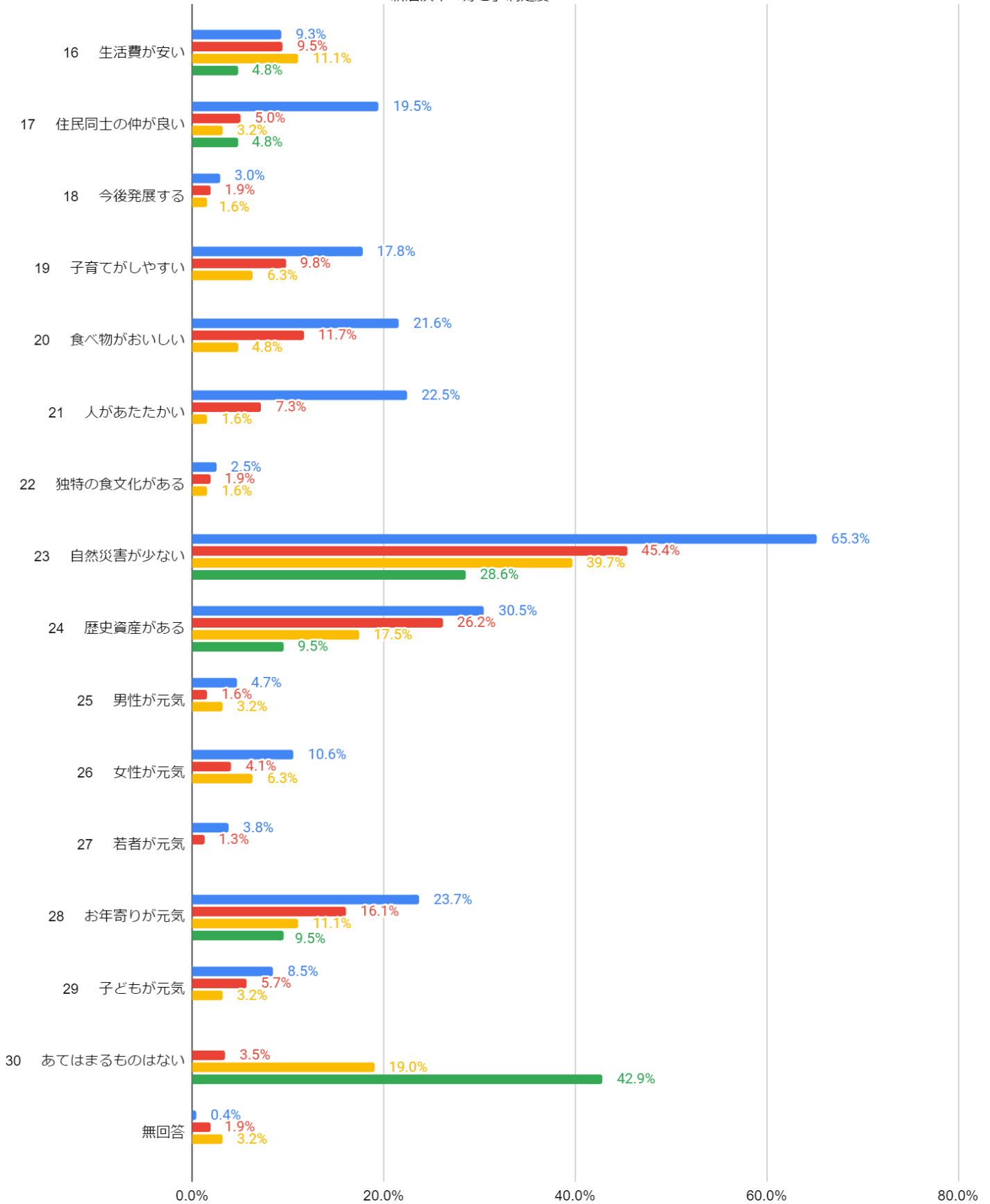
# V 新居浜市への好感度を軸とした特徴の考察

## 6. 新居浜市の好感度と新居浜市の印象について



■ 1.とても好き ■ 2.やや好き ■ 3.あまり好きではない ■ 4.好きではない

新居浜市「好き」満足度



1	自然が豊か	51.7%	42.0%	23.8%	0.0%
2	治安が良い	52.1%	27.4%	17.5%	14.3%
3	住環境が良い	43.2%	21.5%	7.9%	4.8%
4	活気がある	5.1%	1.6%	1.6%	0.0%
5	買物施設が充実している	35.6%	24.6%	14.3%	0.0%
6	娯楽施設が充実している	3.0%	0.9%	0.0%	0.0%
7	医療施設が充実している	44.9%	31.9%	20.6%	19.0%
8	教育機関が充実している	7.2%	5.4%	0.0%	4.8%
9	働く場が充実している	13.1%	9.5%	3.2%	9.5%
10	お祭り・イベントが盛り上がる	47.0%	45.1%	23.8%	28.6%
11	市内の交通の便が良い	5.5%	3.5%	1.6%	0.0%
12	他都市との交通の便が良い	8.1%	6.3%	1.6%	0.0%
13	災害に強い	22.9%	13.6%	7.9%	9.5%
14	市民活動が盛ん	3.8%	3.8%	3.2%	0.0%
15	センスが良い	1.7%	0.9%	0.0%	0.0%
16	生活費が安い	9.3%	9.5%	11.1%	4.8%
17	住民同士の仲が良い	19.5%	5.0%	3.2%	4.8%
18	今後発展する	3.0%	1.9%	1.6%	0.0%
19	子育てがしやすい	17.8%	9.8%	6.3%	0.0%
20	食べ物おいしい	21.6%	11.7%	4.8%	0.0%
21	人があたたかい	22.5%	7.3%	1.6%	0.0%
22	独特の食文化がある	2.5%	1.9%	1.6%	0.0%
23	自然災害が少ない	65.3%	45.4%	39.7%	28.6%
24	歴史資産がある	30.5%	26.2%	17.5%	9.5%
25	男性が元気	4.7%	1.6%	3.2%	0.0%
26	女性が元気	10.6%	4.1%	6.3%	0.0%
27	若者が元気	3.8%	1.3%	0.0%	0.0%
28	お年寄りが元気	23.7%	16.1%	11.1%	9.5%
29	子どもが元気	8.5%	5.7%	3.2%	0.0%
30	あてはまるものはない	0.0%	3.5%	19.0%	42.9%
Q7.新居浜市「好き」満足度		1.とても好き	2.やや好き	3.あまり好きではない	4.好きではない

新居浜市の印象に関して**好感度が高いほど、項目の選択率が高いという結果**になっている。

好感度の違いによって持っている印象で差がある項目としては、「住環境がいい」、「人があたたかい」、「治安がいい」、「歴史資産がある」等があげられる。この辺りの魅力を伝えていくことで、好感度の向上に寄与する可能性があるといえる。